

光 市 政 策  
工 程 表

平成24年度  
）  
平成28年度



行動！  
継続！  
実現！

平成27年3月  
光 市





1	政策工程表の概要	1
2	政策の体系	2
3	政策工程表（個票）	5
★	「ふれあい」と「絆」 ～ふれあいと絆で創ります「やさしく安心な市民生活」～	10
★	「地域の宝」と「知恵」 ～地域の宝と知恵で創ります「豊かで輝く未来のまち」～	32
★	「改革」と「開示」 ～改革と開示で創ります「開かれた市民主体の行政」～	52

# 1 政策工程表の概要

## 1 趣旨

政策工程表は、「市長公約」及び、総合計画後期基本計画の中で特に優先して取り組む政策として掲げた「7つの未来創造プロジェクト」の具現化に向けた方向性や進捗状況等を明らかにするとともに、評価・検証につなげるために策定するものです。

## 2 役割

- (1) 市民と協働で目指すまちの姿である「やさしさあふれる『わ』のまち ひかり」の創造のための指針とします。
- (2) 「市長公約」及び「7つの未来創造プロジェクト」を具現化するために必要な施策や事業について、年次的な実施工程、実施状況や実績等を明らかにするとともに、最終的な成果目標を明らかにします。

## 3 主な掲載事項

- (1) 「市長公約」及び「7つの未来創造プロジェクト」の具現化に必要な施策や事業と概要及び担当部局
- (2) 施策や事業の実施スケジュール、進捗状況及び達成状況、市民との協働の実践状況
- (3) 施策や事業の実施に必要な経費

## 4 期間

平成24年度～平成28年度 5年間

## 5 工程表の見直し

社会情勢の変化や財政状況等により、具現化するための施策や事業、実施スケジュールを見直すなど、柔軟な対応をするとともに、さらに深化したものとするため、毎年度見直しを行います。

## 6 総合計画行動計画との関係

政策工程表では、「7つの未来創造プロジェクト」に的を絞ることとし、その他の施策や事業の工程等については、行動計画において示すこととします。

# 2 政策の体系

★「ふれあい」と「絆」 ～ふれあいと絆で創ります 「やさしく安心な市民生活」～

<b>I 地域コミュニティの創造</b>		
1 ●コミュニティ活動への支援	市民部	6
2 ●地域コミュニティ活動の拠点機能の充実	市民部	7
3 ●(仮称)室積コミュニティセンターの建設	市民部	7
4 ●主体的な市民活動への支援	市民部	8
5 ■地域づくりの中核を担う、新たな地域コミュニティ組織づくりの推進	市民部	9
6 ■市民と行政が対等な立場で取り組む、協働事業の充実	市民部	9
<b>II 地域包括ケアシステムの創造</b>		
1 ●包括的・総合的な地域包括ケア体制の構築	福祉保健部	10
2 ◆大和や牛島を含めた地域医療の確保	福祉保健部、病院局	11
3 ●2つの市立病院の機能分化と機能強化	病院局	12
4 ●高齢者や障害者を支える地域福祉ネットワークの構築	福祉保健部	13
5 ■高齢者の権利擁護と認知症支援策の充実	福祉保健部	14
6 ■地域包括支援センターの機能強化	福祉保健部	15
7 ■地域包括ケアシステムを支えるサービス体制の充実	福祉保健部	16
<b>III 家庭の子育て応援体制の創造</b>		
1 ●子ども医療費の無料化継続と母子保健の推進	福祉保健部	17
2 ●子育てと仕事の両立の支援	福祉保健部	18
3 ●留守家庭児童教室(サンホーム)の充実	教育委員会	19
4 ●保育園・幼稚園を核とする地域交流活動の促進	福祉保健部	20
5 ◆家庭の養育力を高める相談・支援体制の構築	福祉保健部	21
6 ■家族の団らんの輪を広げ、ふれあい促進や子育てに関わる負担軽減、様々な知恵や知識の伝承など、多くの利点が考えられる多世代同居、近居の促進	政策企画部	22
7 ■コミュニティスクール指定校の拡大	教育委員会	22
8 ■子どもたちの校外活動や地域活動、社会参加機会の充実	教育委員会	23
<b>IV 安全で安心できるまちの創造</b>		
1 ●自主防災の育成・支援と消防団の充実	総務部、消防組合消防本部	23
2 ●災害時要援護者の避難支援体制の構築	総務部、福祉保健部	24
3 ●防災行政無線の整備等による情報の伝達体制の構築	総務部	25
4 ●学校施設・保育園等の耐震化の早急な実施	教育委員会、福祉保健部	26
5 ■防災研修、防災訓練の実施	総務部	27
6 ■「地域防災計画」の見直しや、各種防災マニュアルの充実	総務部	28
7 ■各種ハザードマップの活用と津波ハザードマップの作成の検討	総務部	29
8 ■災害危険個所の点検、整備	総務部	30
9 ■災害時の防災拠点となる市役所本庁舎の耐震診断の実施や、避難所の確保、整備の推進	総務部	31

## ★「地域の宝」と「知恵」 ～地域の宝と知恵で創ります 「豊かで輝く未来のまち」～

<b>V 人と自然にやさしいエコ生活の創造</b>		
1 ●太陽光発電や省エネ設備の設置補助	環境部	32
2 ●公共施設への太陽光発電システムや省エネ設備の導入促進	環境部	33
3 ●環境学習の展開とリサイクルの推進	環境部	34
4 ●エコショップ認定制度など事業所等のごみ減量化等の促進	環境部	35
5 ●リユースを支援する不用品交換システムの充実	環境部	35
6 ■未利用のエネルギー資源の活用検討	環境部	36
7 ■家庭ごみの約40%を占める生ごみのリサイクルの推進	環境部	36
8 ■物を大切に、「もったいない文化」の普及啓発	環境部	37
<b>VI 里と海を活かした第六次産業の創造</b>		
1 ●地産地消の促進による里と海の恵の消費拡大(里の厨の活用促進)	経済部	37
2 ●食や農を楽しむツーリズムの推進	経済部	38
3 ●学校給食での地域農産物の利用促進	経済部、教育委員会	38
4 ●農産物と水産物のブランド化の推進	経済部	39
5 ●エコファーマーやニューフィッシャー等の推進による後継者の育成	経済部	40
6 ●つくり育てる漁業と資源管理型漁業の推進	経済部	41
7 ■全国のモデルとなる次世代型農業生産構造の確立	経済部	41
8 ■漁港施設の機能強化	経済部	42
9 ■付加価値の高い商品開発や新たな流通チャンネルの確立など、「里の厨」を中心とした新たな地域活力の創出	経済部	42
10 ■「里の厨」を活用した障害者の豊かな体験の場づくりや、キャリア形成の支援	経済部、福祉保健部	43
11 ■子どもたちが地域の食文化や農業の役割を学ぶ食農教育の推進	経済部、教育委員会	43
12 ■無(減)農薬栽培や堆肥の活用など、環境保全型農業の推進	経済部	44
<b>VII 輝くまちと元気な産業の創造</b>		
1 ◆瀬戸風線など幹線道路の整備促進	建設部	44
2 ◆生活道路の整備と下水道整備の充実	建設部、環境部	45
●岩田駅前のコンパクトシティ化の促進		
3 ■大和支所などの公共施設の整備や再配置のあり方等の検討	建設部	46
4 ■市営溝呂井住宅の非現地建替え	建設部	47
5 ■道路整備の段差や暗がりの解消など、安心できる居住環境の整備	建設部	47
6 ■空き店舗等を活用した、地域コミュニティ活動の場の創出	市民部、経済部	48
7 ■大和総合病院の一次医療の確保と、慢性期医療やリハビリを主体とした病院への整備	病院局	48
8 ■JR岩田駅周辺の土地区画整理事業など、良好な住環境のあり方の調査・研究	建設部	49
9 ◆地域経済の活性化と雇用の創出	経済部	49
10 ◆商店や地域の事業所の活性化への支援	経済部	51

## ★「改革」と「開示」 ～改革と開示で創ります 「開かれた市民主体の行政」～

VIII 将来への礎の創造		
1 ◆くち利き防止の制度化	総務部	52
2 ◆市長給与・退職金の削減	総務部	52
3 ◆行財政改革の推進	政策企画部	53
4 ◆公共施設マネジメントの実施	政策企画部	55
5 ◆ワンストップサービスの推進	総務部	55
6 ◆また来たくなる窓口サービスの向上	総務部	56
7 ◆権限委譲の推進による市民サービスの向上	総務部	57
8 ◆定期的な市政報告の実施	政策企画部	57
9 ◆情報の公開と達成率の開示	政策企画部	58
10 ●次期総合計画等の策定	政策企画部	59

### 【凡例】

#### ★ 大項目

中項目		
小項目	所管部局等	掲載ページ
● 「公約」及び「7つの未来創造プロジェクト」に掲げられている施策		
◆ 「公約」のみに掲げられている施策		
■ 「7つの未来創造プロジェクト」のみに掲げられている施策		

# 3 政策工程表 (個票)

## 【個票の見方】

★「ふれあい」と「絆」 ～ふれあいと絆で創ります 「やさしく安心な市民生活」～						
I 地域コミュニティの創造						
1 コミュニティ活動への支援						
主要施策	目標	「コミュニティ推進基本方針」に基づき、市民との協働による地域自治推進のための対話・取組みを強化する				26年度末達成状況
「コミュニティ推進基本方針」の策定及び推進	年度	H24			H27	H28
	工程計画					
施策の概要		「コミュニティ推進基本方針」策定のための市民懇話会を開催	「コミュニティ推進基本方針」策定	「コミュニティ推進基本方針」の策定	「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進 ・地域づくり「対話」「つながり」事業	「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進 ・地域づくり「対話」「つながり」事業
市民との協働の実践状況	予算	9千円	502千円	511千円	961千円	千円
※	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	担当部局					
進捗	計画より遅れている	25%	計画より遅れている	50%	%	%
決算		3千円	500千円	千円	千円	千円

政策工程表の対象となる政策を掲げています。

施策や事業の実施による、平成28年度末の達成目標を掲げています。

各年度における進捗や実績、成果、成果を表す指標（■で表示）などを示しています。

各年度における具体的な取り組みを示しています。

各年度における進捗及び進捗度を25%刻みで示しています。

※ 「26年度末達成状況」及び「市民との協働の実践状況」については、評価・検証の際に記載します。

◎ 工程表内の矢印については、施策や事業の実施状況によって切り替えています。 実線：施策や事業を実施中 点線：施策や事業の実施について協議・検討中

◎ 工程表には、施策や事業の実施に必要な経費を示していますが、予算については、予算編成後に確定したものを、決算については、実際にかかった額を示していきます。

★「ふれあい」と「絆」 ～ふれあいと絆で創ります 「やさしく安心な市民生活」～

I 地域コミュニティの創造

1 コミュニティ活動への支援

主要施策		目標	26年度末達成状況			
「コミュニティ推進基本方針」の策定及び推進	目標	「コミュニティ推進基本方針」に基づき、市民との協働による地域自治推進のための対話・取組みを強化する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」策定のための市民懇話会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」の策定</li> <li>・地域との対話スタート事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進</li> <li>・地域づくり「対話」「つながり」事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進</li> <li>・地域づくり「対話」「つながり」事業</li> </ul>
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ推進基本方針策定懇話会の開催</li> <li>・開催回数:1回</li> <li>・市民懇話会の役割確認及び策定に関する情報の共有を図った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ推進基本方針策定懇話会の開催</li> <li>・開催回数:5回</li> <li>・市民懇話会の役割確認及び策定に関する情報の共有を図った</li> </ul>			
	進捗	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画より遅れている 25 %	計画より遅れている 50 %	%	%	%
	決算	3 千円	500 千円	千円	千円	千円
主要施策		目標	26年度末達成状況			
地域づくり推進事業の推進	目標	地域の特性や創意工夫を活かしたコミュニティ活動の活性化及び地域づくりを推進する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり推進事業交付金の交付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり推進事業交付金の交付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり推進事業交付金の交付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進</li> </ul>
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域づくり推進事業交付金の交付:12地域</li> <li>・各種講座や公民館まつり、運動会等イベントの開催等を支援した</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域づくり推進事業交付金の交付:12地域</li> <li>・各種講座や公民館まつり、運動会等イベントの開催等を支援した</li> </ul>			
	進捗	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	4,940 千円	4,840 千円	千円	千円	千円



2 地域コミュニティ活動の拠点機能の充実

主要施策		目標 公民館の地域自主運営に対する支援等を行い、円滑な運営を推進する				26年度末達成状況
公民館の地域自主運営への支援		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要						
地域コミュニティの拠点となっている公民館への運営支援等により、市民との協働による地域自治を推進する。		工程計画 ・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援	・公民館自主運営への支援
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等 ○地域コミュニティ活動の拠点となる公民館の運営支援 ■地域の自治会や公民館活動に参加している人の割合: 61.1%	○地域コミュニティ活動の拠点となる公民館の運営支援 ■地域の自治会や公民館活動に参加している人の割合: 65.9%			
担当部局		進捗 計画どおり実施 100 % 決算 53,414 千円	進捗 計画どおり実施 100 % 決算 55,124 千円	% 千円	% 千円	% 千円

3 (仮称)室積コミュニティセンターの建設

主要施策		目標 (仮称)室積コミュニティセンターの整備について、平成27年度中に整備する				26年度末達成状況
(仮称)室積コミュニティセンターの整備		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要						
室積公民館の老朽化に伴い、地域コミュニティが抱える様々な課題の解決や自主的な活動を支援するためのコミュニティ活動の拠点として整備する。		工程計画 ・基本計画・基本設計の策定	・基本計画・基本設計の策定 ・実施設計に着手	・実施設計の作成 ・建築工事に着手	・建築工事完了	
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等 ○(仮称)室積コミュニティセンター市民懇話会の開催 ・開催回数: 4回 ・敷地の検討を中心とした意見交換	○実施設計着手 【前年度計画分】 ○基本計画・基本設計の策定 ○(仮称)室積コミュニティセンター市民懇話会の開催 ・開催回数: 4回 ・基本計画・基本設計(案)に対する意見交換			
担当部局		進捗 計画より遅れている 25 % 決算 9 千円	進捗 計画どおり実施 175 % 決算 10,003 千円	% 千円	% 千円	% 千円

4 主体的な市民活動への支援

主要施策		26年度末達成状況				
地域づくり支援センターの機能強化	<b>目標</b> 中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営を検討し、機能強化に努める <b>年度</b> H24 H25 H26 H27 H28					
<b>施策の概要</b> 将来的に市と協働で地域づくり支援センターの運営の一翼を担うことを検討するとともに中間支援組織の育成を強化する。	<b>工程計画</b> ・中核の人材育成事業の実施 ・中間支援組織との協働による地域づくり市民講座等の実施 ・中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営について検討 ・中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営について検討 ・中間支援組織との協働による地域づくり支援センターの運営について検討					
	<b>予算</b> 13,740 千円 8,108 千円 8,345 千円 7,865 千円 千円					
<b>市民との協働の実践状況</b> <b>進捗・実績・成果等</b>	実施中 ○市民活動活性化講座の開催 ・開催回数：7回 ・参加者数：103人 ○中間支援組織との定例会開催 ・開催回数：14回 ○市民活動活性化講座の開催 ・開催回数：8回 ・参加者数：207人 ○中間支援組織との定例会開催 ・開催回数：12回					
<b>担当部局</b> 市民部	<b>進捗</b> 計画どおり実施 100 % 計画どおり実施 100 % % % % <b>決算</b> 12,675 千円 7,591 千円 千円 千円 千円					
主要施策		26年度末達成状況				
「元気なまち協働推進事業」の推進 (市民公益活動助成制度)	<b>目標</b> 多様な主体が公益的な活動に参加するための制度を構築し、市民力の活用を図る <b>年度</b> H24 H25 H26 H27 H28					
<b>施策の概要</b> 市民の公益的な活動を支援する「市民公益活動助成制度」を推進し、市民団体等の活動支援や新たな市民の公益的活動の参加を促進する。	<b>工程計画</b> ・「市民公益活動助成制度」の制度設計及び募集 ・事業のPR及び実施 ・事業のPR及び実施 ・事業のPR及び実施					
	<b>予算</b> 千円 190 千円 2,050 千円 2,050 千円 千円					
<b>市民との協働の実践状況</b> <b>進捗・実績・成果等</b>	実施中 ○元気なまち協働推進事業の募集 ○出会いカフェの開催 参加者43人(市民活動団体等28人、市職員13人)					
<b>担当部局</b> 市民部	<b>進捗</b> % 計画どおり実施 100 % % % % <b>決算</b> 千円 52 千円 千円 千円 千円					

5 地域づくりの中核を担う、新たな地域コミュニティ組織づくりの推進

主要施策		目標	26年度末達成状況				
地域コミュニティ組織への支援		「コミュニティ推進基本方針」に基づき、市民との協働による地域自治推進のための対話・取組みを強化する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画					
地域コミュニティの組織や拠点づくりを推進するための基本方向や目標を示した「コミュニティ推進基本方針」を策定し、市民との協働による地域自治を推進する。			・「コミュニティ推進基本方針」策定のための市民懇話会を開催	・「コミュニティ推進基本方針」の策定	・「コミュニティ推進基本方針」の策定 ・地域との対話スタート事業の実施	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進 ・地域づくり「対話」「つながり」事業	・「コミュニティ推進基本方針」に基づく施策の推進 ・地域づくり「対話」「つながり」事業
		予算	9 千円 (再掲)	502 千円 (再掲)	511 千円 (再掲)	961 千円 (再掲)	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
			○コミュニティ推進基本方針策定懇話会の開催 ・開催回数: 1回 ・地域コミュニティのあり方について意見交換及び情報の共有を図った	○コミュニティ推進基本方針策定懇話会の開催 ・開催回数: 5回 ・市民懇話会の役割確認及び策定に関する情報の共有を図った			
担当部局		進捗	計画より遅れている 25 %	計画より遅れている 50 %	%	%	%
市民部		決算	3 千円	500 千円	千円	千円	千円

6 市民と行政が対等な立場で取り組む、協働事業の充実

主要施策		目標	26年度末達成状況				
「元気なまち協働推進事業」の推進 (協働事業提案制度)		市民との協働による取組みを進め、公共サービスの充実や既存事業の再構築を図る					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画					
市民からの提案と実践により、市民サービスなどを提供する「協働事業提案制度」を創設する。				・「協働事業提案制度」の制度設計及び募集	・「協働事業提案制度」の検討	・「協働事業提案制度」の検討	・事業のPR及び実施 ・「協働事業提案制度」の検討
		予算	千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等		実施中			
				○元気なまち協働推進事業の募集 ○出会いカフェの開催 参加者43人(市民活動団体等28人、市職員13人)			
担当部局		進捗	%	計画どおり実施 100 %	%	%	%
市民部		決算	千円	52 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 多様な主体がアダプト・プログラムへ参加できる仕組みづくりを推進する				26年度末達成状況
アダプト・プログラムの推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・事業の実施	・事業の実施	・事業の実施	・事業の実施	・事業の実施
市民との協働の実践状況	予算	115 千円	87 千円	76 千円	77 千円	千円
	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	28 千円	28 千円	千円	千円	千円

II 地域包括ケアシステムの創造

1 包括的・総合的な地域包括ケア体制の構築

主要施策		目標 平成24～26年度で医療介護連携システムを構築し、平成27～29年度で高齢者支援システムの構築を目指す				26年度末達成状況
地域包括ケアシステムの構築	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	○医療介護連携システム構築に向けた取り組み ・地域包括ケアシステム庁内検討会設置 ・在宅医療等実態調査	○医療介護連携システム構築に向けた取り組み ・地域包括ケアシステム考察事業 ・医療連携等実態調査 ・在宅医療推進体制調査研究事業	○医療介護連携システム構築に向けた取り組み ・地域包括ケアシステム構築に向けた基本的方向性の提示 ○高齢者支援システム構築に向けた調査研究	○医療介護連携システムの推進 ・在宅医療介護連携事業 ○高齢者支援システム構築に向けた取り組み ・介護支援ボランティアポイント事業	○医療介護連携システムの推進 ・在宅医療介護連携事業 ○高齢者支援システム構築に向けた取り組み ・介護支援ボランティアポイント事業
市民との協働の実践状況	予算	174 千円	1,147 千円	314 千円	341 千円	千円
	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	80 千円	1,117 千円	千円	千円	千円

2 大和や牛島の地域医療の確保

主要施策		26年度末達成状況				
離島における医療の確保	目標	牛島診療所の運営を継続し、離島における地域医療を確保する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
離島における医療を確保するため、牛島診療所の運営を継続する。	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年度から指定管理者制度を導入し、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託</li> <li>新たな指定管理者の指定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度の導入により、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度の導入により、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度の導入により、牛島衛生組合に診療所の管理運営を委託</li> </ul>
	予算	92 千円	1,597 千円	4,089 千円	4,119 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 ○診療日：火、水、金、土（水は午前中のみ） ○延べ受診者数：1,142人	実施中 ○平成28年度までの指定管理者として牛島衛生組合を指定 ○診療日：火、水、金、土（水は午前中のみ） ○延べ受診者数：1,127人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	83 千円	1,595 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
大和総合病院の医療機能充実及び安定的、継続的な運営	目標	大和総合病院の医療機能充実及び安定的、継続的な運営に努める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
大和地域の医療を確保するため、大和総合病院の運営に関し、効率的な経営に努め、経営基盤の強化に努める。	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>大和総合病院の効率的な経営</li> <li>回復期リハビリ病棟の開設</li> </ul>				
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 ○大和総合病院経常収支比率：100.7% ○回復期リハビリ病棟開設（平成24年4月1日）	○大和総合病院経常収支比率：102.8%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
病院局	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 牛島診療所への医師派遣を継続して行う				26年度末達成状況
牛島診療所への医師派遣	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	・牛島診療所への医師派遣				
へき地医療拠点病院である光総合病院から牛島診療所へ医師の派遣を行う。	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
		○牛島診療所への医師派遣実施 ・派遣日：火、水、金、土 (水は午前のみ)	○牛島診療所への医師派遣実施 ・派遣日：火、水、金、土 (水は午前のみ)			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
病院局	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円
<b>3 2つの市立病院の機能分化と機能強化</b>						
主要施策		目標 光総合病院を移転新築し、急性期医療を充実させる				26年度末達成状況
急性期医療の充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	・光総合病院の今後のあり方について検討及び公表 ・新病院建設のための基本計画作成 ・検討 ・基本設計 ・実施設計				
急性期医療充実のための光総合病院を移転新築する。	予算	0千円	0千円	0千円	60,800千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
		○考え方を取りまとめて市長へ報告(平成25年2月) ○施政方針にて移転新築を表明	○光総合病院移転新築整備基本計画議案を平成26年3月議会に上程			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100%	計画より遅れている 75%	%	%	%
病院局	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

主要施策		大和総合病院の機能充実を図る				26年度末達成状況
大和総合病院の医療機能充実		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		→				
大和総合病院の医療機能の充実を図る。		・回復期リハビリ病棟開設 ・医療機器整備	・医療機器等整備	・医療機器等整備	・医療機器等整備	・医療機器等整備
予算		0 千円	28,980 千円	44,696 千円	30,900 千円	千円
市民との協働の実践状況		実施中				
進捗・実績・成果等		→				
○回復期リハビリ病棟開設 (平成24年4月1日) ○医療機器整備 (上部消化管汎用スコープ他)		○医療機器整備 (X線骨密度測定装置他)				
担当部局						
病院局		進捗 計画どおり実施 100 %	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%
決算		0 千円	25,409 千円	千円	千円	千円

#### 4 高齢者や障害者を支える地域福祉ネットワークの構築

主要施策		老人クラブ等関係機関と連携した定期的な訪問見守り活動を継続して実施する				26年度末達成状況
高齢者の地域見守り体制の充実		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		→				
高齢者保健福祉実態調査の実施及び老人クラブ会員や福祉員により、一人暮らし等の在宅高齢者の定期的な訪問を行う。		・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進 ・次期計画策定の中で、あり方を検討	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進	・地域団体等と連携し訪問見守り活動等を実施することにより地域や近所とのつながりを促進
予算		848 千円	717 千円	713 千円	648 千円	千円
市民との協働の実践状況		実施中				
進捗・実績・成果等		→				
○高齢者保健福祉実態調査の実施 ・高齢者訪問:2,763世帯 ○友愛訪問活動事業実施 ・老人クラブ訪問:67単位、357件 ・福祉員訪問:295人、1,509件 ■高齢者福祉対策の充実に関する満足度:26.1%		○高齢者保健福祉実態調査の実施 ・高齢者訪問:2,797世帯 ○友愛訪問活動事業実施 ・老人クラブ訪問:67単位、349件 ・福祉員訪問:283人、1,414件 ■高齢者福祉対策の充実に関する満足度:26.9%				
担当部局						
福祉保健部		進捗 計画どおり実施 100 %	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%
決算		764 千円	629 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 関係機関や地域住民によるネットワーク体制を構築、強化し、障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活ができるよう支援する				26年度末達成状況
光市地域自立支援協議会の活用	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域生活」「就労」「教育」の視点で、当事者や家族、関係機関により協議・取組み</li> <li>・「地域生活」「就労」「教育」に「権利擁護」の視点を加え、虐待予防等を通じて、地域ネットワークの必要性を周知・啓発</li> <li>・「地域生活」「就労」「教育」「相談・権利擁護」の視点で当事者や家族、関係機関により協議・取組み</li> <li>・「地域生活」「就労」「教育」「相談・権利擁護」の視点で当事者や家族、関係機関により協議、取組み</li> <li>・共生社会の実現に向け、相互理解や地域ネットワーク等の必要性を周知、啓発</li> <li>・共生社会の実現に向け、相互理解や地域ネットワーク等の必要性を周知、啓発</li> </ul>				
施策の概要	予算	356 千円	480 千円	453 千円	260 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
	進捗・実績・成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントを通じたPR活動の実施</li> <li>○「発達障害支援者研修会」を通じた障害への理解促進</li> <li>○支援者間で共有し、適切な支援へ繋げるよう「障害者サービス情報マップ」を作成</li> <li>○活動回数：20回</li> <li>■障害者福祉対策の充実に関する満足度：21.2%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントを通じたPR活動の実施</li> <li>○「発達障害支援者研修会」を通じた障害への理解促進（参加者：84人）</li> <li>○「障害者虐待予防講演会」を通じた障害への理解促進（参加者：80人）</li> <li>○活動回数：23回</li> <li>■障害者福祉対策の充実に関する満足度：22.5%</li> </ul>			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	175 千円	193 千円	千円	千円	千円

5 高齢者の権利擁護と認知症支援策の充実

主要施策		目標 高齢者の権利を守るため、複雑・多様化する高齢者の問題解決に向け、支援体制を整備する				26年度末達成状況
権利擁護事業の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待予防講演会の開催</li> <li>・権利侵害が疑われる虐待や消費者被害の予防に関する啓発</li> <li>・虐待予防講演会の開催</li> <li>・成年後見制度の周知や利用促進</li> <li>・虐待予防講演会の開催</li> <li>・成年後見制度の周知や利用促進</li> <li>・次期計画策定の中で、あり方を検討</li> <li>・虐待予防講演会の開催</li> <li>・成年後見制度の周知や利用促進</li> </ul>				
施策の概要	予算	168 千円	206 千円	175 千円	91 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
	進捗・実績・成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○虐待予防講演会の開催</li> <li>・開催回数：1回</li> <li>・参加者数：73人</li> <li>○高齢者虐待への対応：16件</li> <li>○消費者被害予防の啓発：12回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○虐待予防講演会の開催</li> <li>・開催回数：1回</li> <li>・参加者数：100人</li> <li>○高齢者虐待への対応：19件</li> <li>○消費者被害予防の啓発：12回</li> </ul>			
担当部局	進捗	計画より遅れている 75 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	98 千円	157 千円	千円	千円	千円



主要施策		市民の認知症への啓発を図り、認知症高齢者への支援体制を強化する				26年度末達成状況
認知症サポーターの育成及び活用	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→		→	→	→
認知症を正しく理解し、認知症になっても地域で安心して暮らせるよう、研修会等の開催により市民への啓発を行う。	工程計画	・認知症サポーター養成講座の開催(随時)	・認知症サポーター養成講座の開催(随時)	・次期計画策定の中で活用について検討	・認知症サポーター養成講座の開催(随時) ・認知症サポーターレベルアップ研修の実施	・認知症サポーター養成講座の開催(随時) ・認知症サポーターレベルアップ研修の実施
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○認知症サポーター養成講座の開催 ・開催回数: 20回 ・受講者数: 1,278人  ■認知症サポーター総数: 5,020人	○認知症サポーター養成講座の開催 ・開催回数: 13回 ・受講者数: 609人  ■認知症サポーター総数: 5,629人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	125 千円	116 千円	千円	千円	千円

## 6 地域包括支援センターの機能強化

主要施策		地域ケア会議を開催することにより、地域の課題を把握し、解決に向けて検討する				26年度末達成状況
地域ケア会議の開催による課題の把握及び検討	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→		→	→	→
包括的支援事業の効果的な実施のために、高齢者の日常生活支援について関係者との連携を図る。	工程計画	○地域ケア会議の開催 ・個別ケースに対するケアマネジメント支援	○地域ケア会議の開催 ・「在宅医療推進体制調査研究事業」における医師会提出の事例について検討	○地域ケア会議の開催 ・地域の課題の把握	○地域ケア会議の充実 ・地域ケア個別会議 ・地域ケア連絡会議 ・地域ケア検討会議 ・地域ケア全体会議	○地域ケア会議の充実 ・地域ケア個別会議 ・地域ケア連絡会議 ・地域ケア検討会議 ・地域ケア全体会議
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○地域ケア会議の開催 ・開催回数: 25回 ・処遇困難な個別ケースの問題解決に努めた	○地域ケア会議の開催 ・開催回数: 17回(再掲) ・在宅医療推進体制調査研究事業における事例検討件数: 4件			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 ワンストップサービスの拠点として、あらゆる関係機関と連携を図り、多様化する相談に適切に対応する				26年度末達成状況
高齢者への相談支援体制の充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→		→		→
複雑・多様化している相談内容に適切な対応ができるよう高齢者への相談体制の充実を図る。	○総合相談の充実 ・相談窓口の周知 ・職員の資質の向上	○総合相談の充実 ・職員の資質の向上		○総合相談の充実 ・職員の資質の向上、・相談面接のマニュアル化、・関係機関との連携強化、・もの忘れ相談会の開催 ○次期計画策定中であり方を検討	○総合相談の充実 ・職員の資質の向上、・関係機関との連携強化、・もの忘れ相談日の設定、 ・認知症地域支援推進員の配置、 ・認知症ケアバスの作成	○総合相談の充実 ・職員の資質の向上、・関係機関との連携強化、 ・もの忘れ相談日の継続、 ・認知症地域支援推進員による相談、 ・認知症ケアバスの普及
	予算	5,948 千円	5,948 千円	6,029 千円	7,219 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→ 実施中				
担当部局	○相談人数 ・地域包括支援センター：延べ1,665人 ・4在宅介護支援センター：延べ3,081人	○相談人数 ・地域包括支援センター：延べ1,869人 ・4在宅介護支援センター：延べ3,505人				
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	5,938 千円	5,897 千円	千円	千円	千円

7 地域包括ケアシステムを支えるサービス体制の充実

主要施策		目標 平成26年度に第6期介護保険事業計画を策定し、充実した介護サービスの提供に努める				26年度末達成状況
第6期介護保険事業計画の策定及び推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→		→		→
本市の実情に合った地域包括ケアシステムを構築するため、介護保険法に基づき、平成26年度に第6期介護保険事業計画を策定する。	・第6期介護保険事業計画のための日常生活圏域ニーズ調査の実施	・第6期介護保険事業計画の策定		・第6期介護保険事業計画に基づく介護サービスの基盤整備及び適正な介護サービスの提供 ・市民協議会において同計画の進捗状況等の協議	・第6期介護保険事業計画に基づく介護サービスの基盤整備及び適正な介護サービスの提供 ・市民協議会において同計画の進捗状況等の協議	
	予算	千円	2,425 千円	13 千円	718 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	→ 実施中				
担当部局	○調査時期 26年1月 ○調査対象者数2,000人 ○有効回収数1,657人 ○回収率82.9% ○結果報告書 26年3月作成					
	進捗	%	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	千円	1,230 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標	要支援・要介護状態になることを予防するため、「特定高齢者」の把握及び介護サービス利用の促進に努める				26年度末達成状況
介護予防対策の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
	工程計画	→					→
施策の概要		「基本チェックリスト」等による生活機能低下の早期発見、介護予防に対する意識啓発及び介護予防教室実施等による悪化予防を図る。	・基本チェックリストの回収率を向上し、「特定高齢者」を早期に発見、適切な介護予防事業への利用につなげる	・基本チェックリストの回収率を向上し、「特定高齢者」を早期に発見、適切な介護予防事業への利用につなげる	・基本チェックリストの回収率を向上し、「特定高齢者」を早期に発見、適切な介護予防事業への利用につなげる ・次期計画策定の中で、あり方を検討	・在宅介護支援センターや民生委員、児童委員との連携強化を図り、基本チェックリスト等による「特定高齢者」の把握を進めるとともに、適切な介護予防事業の利用につなげる	・在宅介護支援センターや民生委員、児童委員との連携強化を図り、基本チェックリスト等による「特定高齢者」の把握を進めるとともに、適切な介護予防事業の利用につなげる
市民との協働の実践状況		実施中	実施中				
進捗・実績・成果等		○基本チェックリストを新65歳到達者へ送付 ・送付数:891人 ・返送数:382人 ・回収率:42.8% ○介護予防サービス利用者数:98人	○基本チェックリストを新65・70・75歳到達者へ送付 ・送付数:2,691人 ・返送数:1,253人 ・回収率:46.6% ○介護予防サービス利用者数:83人				
担当部局		福祉保健部					
進捗		計画より遅れている 75 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%	
決算		3,060 千円	721 千円	千円	千円	千円	

### Ⅲ 家庭の子育て応援体制の創造

#### 1 子ども医療費の無料化継続と母子保健の推進

主要施策		目標	子ども医療費等の無料化を継続して実施する				26年度末達成状況
子ども医療費等助成制度の充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
	工程計画	→					→
施策の概要		乳幼児医療費・ひとり親家庭医療費の助成や小学校就学後から高校3年生の入院にかかる医療費の助成(子ども医療費)を市独自で実施する。	・一部自己負担について、本市独自施策として無料化を継続 ・子ども医療費の助成範囲を高校生まで拡大	・事業継続実施	・事業継続実施	・事業継続実施 ・小学1～3年生は入院に加えて、通院、歯科、調剤を助成範囲に追加(H27.3補正)	・事業継続実施
市民との協働の実践状況		実施中	実施中				
進捗・実績・成果等		○子ども医療費助成制度について、中学校修了前から高校修了前(満18歳に達する日以後最初の3月31日までの者)に拡大 ○助成対象 ・乳幼児医療費:1,999人 ・ひとり親医療費:892人 ・子ども医療費:21人	○助成対象 ・乳幼児医療費:1,979人 ・ひとり親医療費:831人 ・子ども医療費:15人				
担当部局		福祉保健部					
進捗		計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%	
決算		130,491 千円	114,041 千円	千円	千円	千円	

主要施策		目標 母体と胎児の健康を守るとともに、安心して出産できる体制の充実を図る				26年度末達成状況
妊娠・出産ケアシステムの充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健診(14回)と不妊治療費補助の継続実施</li> <li>・妊婦訪問、妊婦相談を随時実施</li> <li>・ハイリスク妊婦への継続支援</li> </ul>				
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健診(14回)の継続実施と妊婦訪問、相談を随時実施</li> <li>・ハイリスク妊婦への継続支援</li> <li>・不妊・不育治療費の継続補助</li> <li>・ハイリスク妊婦名簿の作成と出産後の継続管理強化</li> </ul>				
安心して出産できる体制を構築するため、妊婦健診や不妊・不育症治療費補助、妊婦訪問等を実施する。	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健診(14回)の継続実施と妊婦訪問、相談を随時実施</li> <li>・ハイリスク妊婦への継続支援</li> <li>・不妊・不育治療費の継続補助</li> <li>・ハイリスク妊婦名簿の作成と出産後の継続管理強化</li> </ul>				
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗・実績・成果等	○妊婦健診14回の平均受診率: 98.5%	○妊婦健診14回の平均受診率: 96.6%			
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	42,012 千円	38,591 千円	千円	千円	千円

2 子育てと仕事の両立の支援

主要施策		目標 保護者のニーズに応じた多様な特別保育を継続して実施する				26年度末達成状況
各種保育事業の実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>・浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>・病児・病後児保育施設で病児・病後児保育を実施</li> </ul>				
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>・浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>・病児・病後児保育施設の改修により他市施設にて病児・病後児保育を実施</li> </ul>				
一時預かり、延長保育、障害児保育、休日保育、病児・病後児保育など、多様な特別保育を実施する。	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育園で一時預かり、延長保育、障害児保育を実施</li> <li>・浅江南保育園で休日保育を実施</li> <li>・病児・病後児保育施設の改修により他市施設にて病児・病後児保育を実施</li> </ul>				
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			事業継続実施
担当部局	進捗・実績・成果等	○実施箇所数及び人数	○実施箇所数及び人数			
福祉保健部	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	64,703 千円	54,449 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 安心して保育所や幼稚園に預けることができる環境を構築するために、子育て世代の経済的負担の軽減を継続して実施する				26年度末達成状況
保育料等の軽減の実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成20年度から、同一世帯同時入所の第2子以降の保育料を無料化</li> <li>・事業継続実施</li> <li>・事業継続実施</li> <li>・平成27年度子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、適切な保護者負担を検討</li> <li>・子ども・子育て支援新制度開始に伴う検討の結果、引続き事業実施</li> <li>・事業継続実施</li> </ul>				
	予算	46,340 千円	47,800 千円	47,500 千円	50,570 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○保育園 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園同時入所第2子無料化 影響額:44,743千円</li> </ul> </li> <li>○幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園同時入所第2子無料化 影響額:0千円</li> <li>・私立幼稚園保育料等負担軽減補助金 実績:2,216千円</li> </ul> </li> </ul>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部	決算	46,959 千円	48,540 千円	千円	千円	千円

### 3 留守家庭児童教室(サンホーム)の充実

主要施策		目標 待機児童0人を維持するとともに、保育サービスの向上を図る				26年度末達成状況
サンホームの管理・運営の充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月～金曜日までの保育時間を午後7時まで延長</li> <li>・防犯対策の充実</li> <li>・長期休業中における指導員の増強</li> <li>・待機児童0人の維持</li> <li>・保育サービスの向上</li> <li>・対象学年を4年生まで拡大</li> <li>・利用者負担の適正化(8月分保育料を5,000円に改定)</li> <li>・待機児童0人の維持</li> <li>・保育サービスの向上</li> <li>・対象学年を5年生まで拡大</li> <li>・待機児童0人の維持</li> <li>・保育サービスの向上</li> </ul>				
	予算	45,447 千円	49,610 千円	48,289 千円	52,370 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○待機児童0人の維持</li> <li>○月～金曜日までの保育時間を午後7時まで延長(平成24年7月から)</li> <li>○指導員研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数:4回</li> <li>・延べ参加者数:88人</li> </ul> </li> <li>○待機児童0人の維持</li> <li>○長期休業中は保育支援をシルバー人材センターに委託</li> <li>○指導員研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数:6回</li> <li>・延べ参加者数:155人</li> </ul> </li> </ul>				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
教育委員会	決算	44,628 千円	46,116 千円	千円	千円	千円



4 保育園・幼稚園を核とする地域交流活動の促進

主要施策		目標	26年度末達成状況				
子育て支援の「わ」事業の推進		地域における子育て支援機能を高めるため、①相談機能の強化、②各園独自の特色ある事業を実施し、平成26年度以降の「わ」事業への移行を目指す。					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
各幼稚園を地域における子育て支援の核に位置づけ、子育て家庭の身近な交流・相談の場として事業を展開する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>園開放、園庭開放</li> <li>子育て等に関する相談業務</li> <li>保育出前講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業への取組みについて、各園ごとに目指すべきビジョン・方向性を実施計画として整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に沿い、各園独自性を持った子育て支援の「わ」事業として計画的に実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に事業実施</li> <li>取り組みを私立園に拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に事業実施</li> </ul>	
		予算	841 千円	844 千円	674 千円	600 千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>園開放、園庭開放の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>全園実施:227回・年間利用者:4,120人</li> </ul> </li> <li>子育て等相談件数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>全園実施:104件</li> </ul> </li> <li>保育出前講座の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>全園実施:6回・参加者:278人</li> </ul> </li> <li>子育て支援対策の充実に関する満足度:31.6%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園開放、園庭開放の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>全園実施:222回・年間利用者:3,809人</li> </ul> </li> <li>子育て等相談件数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>全園実施:76件</li> </ul> </li> <li>保育出前講座の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>全園実施:6回・参加者:362人</li> </ul> </li> <li>子育て支援対策の充実に関する満足度:34.2%</li> </ul>				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部		決算	811 千円	565 千円	千円	千円	千円
主要施策		目標	26年度末達成状況				
ひかり子育て見守りネットワーク事業の推進		家庭・地域・行政が一体となった子育て見守りネットワークを構築する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
地域から子育てを応援、手助けができるよう子育てサポーターを市民から募集、各園・小中学校に子育て支援コーディネーターを配置し、子育て家庭からの相談や支援を行う。		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域子育てサポーターに関する詳細設計</li> <li>職員子育てサポーターに関する詳細設計</li> <li>協議</li> <li>子育て支援コーディネーターの養成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域サポーターの周知・団体への協力依頼</li> <li>職員子育てサポーターの養成</li> <li>子育て支援コーディネーターの養成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひかり子育てサポーター(市民)の募集・養成</li> <li>子育てサポーター(職員)の継続実施</li> <li>子育て支援コーディネーターの継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひかり子育てサポーター(市民・職員)の継続実施</li> <li>子育て支援コーディネーターの継続実施</li> </ul>		
		予算	千円	60 千円	74 千円	298 千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>職員子育てサポーター養成のため、児童虐待についての研修を行った。(2回:161名が受講済)</li> <li>子育て支援コーディネーターを市内幼稚園・保育園より34名を選出し、研修(5回)を行った。</li> </ul>					
担当部局		進捗	%	計画どおり実施 100 %	%	%	%
福祉保健部		決算	千円	60 千円	千円	千円	千円



5 家庭の養育力を高める相談・支援体制の構築

主要施策		26年度末達成状況			
養育支援訪問事業の推進	目標	養育不安を抱える家庭への積極的な訪問により、将来的な虐待要因リスクの低減を図る			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画				
	保健師をはじめ助産師・臨床心理士等が養育支援を特に必要とする家庭に訪問し、指導・助言等を実施する。	・実施要綱の制定 ・養育支援検討会議の設置及び会議の開催 ・事業実施	・事業実施 ・養育支援検討会議の開催	・事業実施 ・養育支援検討会議の開催	・事業実施 ・養育支援検討会議の開催
	予算	91 千円	95 千円	95 千円	95 千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中		
		○養育支援検討会議の開催：2回 ○専門的訪問件数：4件	○養育支援検討会議の開催：1回 ○専門的訪問件数：4件		
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%
	決算	44 千円	19 千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況			
乳幼児相談と支援体制の充実	目標	乳幼児期の異常の早期発見早期支援とともに、保護者の育児不安に対する支援を充実する			
	年度	H24	H25	H26	H27
施策の概要	工程計画				
	乳幼児の健やかな成長と保護者への支援のため、乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業を実施する。	・乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業の継続実施	・乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業の継続実施 ・要支援母子のデータ化とカンファレンスの充実	・乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業の継続実施 ・要支援母子のデータ化とカンファレンスの充実	・乳幼児訪問、育児相談、保健指導、5歳児発達相談事業の継続実施 ・要支援母子のデータ化とカンファレンスの充実
	予算	1,276 千円	1,319 千円	1,316 千円	1,413 千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中		
		○乳幼児訪問件数：516件 ○育児相談件数：1,158件 ○5歳児発達相談受診者数：49人	○乳幼児訪問件数：570件 ○育児相談件数：1,074件 ○5歳児発達相談受診者数：41人		
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%
	決算	1,041 千円	1,269 千円	千円	千円

6 家族の団らんの輪を広げ、ふれあい促進や子育てに関わる負担軽減、様々な知恵や知識の伝承など、多くの利点が考えられる多世代同居、近居の促進

主要施策		25年度末達成状況 【実現・達成】				
多世代同居や近居の促進策の検討	目標	子育て世代の人口定住対策の一環として、多世代同居や近居の促進策について検討する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>多世代同居や近居の促進策の検討</li> <li>他市の事例等についての情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多世代同居や近居の促進策の検討</li> <li>先進地視察、本市における事業の実施方向性を検討</li> </ul>			
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民アンケートにて多世代同居の現状や市民意向等を調査</li> <li>○電話やインターネット等により他市の事例等についての現状や取組状況の調査を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○先進地視察により、他市多世代同居の現状や施策効果等を調査</li> <li>○本市の現状や風土、市民意向等々を総合的に勘案し、現時点において、特段の促進策は実施しないこととした。</li> </ul>			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	0 千円	11 千円	千円	千円	千円

7 コミュニティ・スクール指定校の拡大

主要施策		26年度末達成状況				
コミュニティ・スクール指定校の拡大	目標	平成26年度までに、市内すべての小中学校をコミュニティ・スクールに指定する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島田中を本市2校目のコミュニティ・スクールに指定</li> <li>・室積・三井・大和中学校及び11小学校の準備校としての取組みを支援</li> <li>・啓発のためのパンフレットを作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全中学校5校をコミュニティ・スクールに指定</li> <li>・小学校については、準備校としての取組みの支援を継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内全小学校をコミュニティ・スクールに指定し、小中学校16校で実施</li> </ul>		
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○島田中をコミュニティ・スクールに指定(市内2校目)</li> <li>○啓発のためのリーフレットを作成・配付</li> <li>○各校の会議へ出席し説明:14校</li> <li>■コミュニティ・スクール指定率:12.5%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○室積中・光井中・大和中をコミュニティ・スクールに指定し、市内全5中学校の指定完了</li> <li>○研究協議会の実施</li> <li>・全小中学校参加:16校</li> <li>・実施回数:2回</li> <li>■コミュニティ・スクール指定率:31.25%</li> </ul>			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	119 千円	0 千円	千円	千円	千円



8 子どもたちの校外活動や地域活動、社会参加機会の充実

主要施策		目標				26年度末達成状況
キャリア教育の推進と社会への適応力の育成	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実	・関係各校への募集要請 ・養成講座・支援活動の充実
青少年の奉仕活動・体験活動等の促進を図るため、少年少女セミナー、中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブなどの講座を開講する。	予算	480 千円	480 千円	485 千円	688 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実現・達成 ○関係各校への募集要請を実施 ○中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブの講座の実施 ・実施回数:13回 ・延べ参加者数:761人 ・会員数:252人 ○少年少女セミナーの実施 ・実施回数:5回 ・延べ参加者数:85人	実施中 ○関係各校への募集要請を実施 ○中学生リーダー養成講座・光ジュニアクラブの講座の実施 ・実施回数:11回 ・延べ参加者数:642人 ・会員数:239人 ○少年少女セミナーの実施 ・実施回数:5回 ・延べ参加者数:53人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
教育委員会	決算	211 千円	328 千円	千円	千円	千円

IV 安全で安心できるまちの創造

1 自主防災の育成・支援と消防団の充実

主要施策		目標				26年度末達成状況
自主防災組織の設立推進、活動活性化に対する支援の実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・光市自主防災組織育成補助制度の創設と有効活用	・光市自主防災組織育成補助制度の有効活用	・光市自主防災組織育成補助制度の有効活用 ・新たな支援制度について調査、研究	・光市自主防災組織支援補助金の有効活用	・光市自主防災組織支援補助金の有効活用
地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の設立支援と育成強化を図るため、自主防災組織育成補助制度の有効活用を推進するとともに、地域防災リーダーの育成を図る。	予算	4,500 千円	4,500 千円	4,500 千円	2,000 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 ○自主防災組織育成補助制度を創設 ・設立推進事業:20件、400千円 ・活動支援事業:5件、193千円 ・資機材整備事業:20件、735千円 ■自主防災組織率:72.8%	実施中 ○自主防災組織育成補助制度を実施 ・設立推進事業:13件、260千円 ・活動支援事業:7件、384千円 ・資機材整備事業:14件、530千円 ■自主防災組織率:78.2%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	決算	1,328 千円	1,174 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 消防団員の減少を未然に防ぐとともに、消防団の防災力の向上を図る				26年度末達成状況
消防団員の確保	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	・消防団員確保に向け、消防団情報を広く発信するため消防団専用ホームページ及びSNSを開設		・消防団員の充足率を98%以上に維持 ・消防団員確保が難しい地域に対する対策を検討	・消防団員の確保を図る ・大規模災害へ迅速に対応できる防災力の向上を図るため、人材育成計画を作成し、これに基づく新たな教育研修を実施	・充足率を98%以上を維持し、かつ、組織の質の向上のため、人材育成計画に基づく教育を実施
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
		○消防団専用ホームページ及びSNSによる消防団の情報発信を開始し、これらのメディアを通じての消防団入団者も現れた		○平成25年4月1日現在にて、条例定数の530人、充足率100%を達成した。 今後も消防団専用ホームページ及びSNSによる消防団の情報発信を継続し、団員の確保に努めるとともに、組織の質の向上のため、団員の人材育成に努める。		
担当部局	進捗	計画どおり実施 100%	計画より進んでいる 100%	%	%	%
消防組合消防本部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

2 災害時要援護者の避難支援体制の構築

主要施策		目標 平成25年度までに、各地区ごとの福祉避難所を指定するとともに、平成28年度までに、福祉避難所として利用可能な施設等を新たに抽出し指定する				26年度末達成状況
災害時要援護者に対する避難体制の構築	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	・福祉避難所として利用可能な施設等を抽出		・福祉避難所の指定	・新たな福祉避難所として利用可能な施設等の抽出を行い指定	・新たな福祉避難所として利用可能な施設等の抽出を行い指定
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	協議・検討中	実施中			
		○福祉避難所指定に向け、関係所管と協議、調整を実施 ○「介護老人保健施設ナイスケアまほろば」と福祉避難所の設置・運営に関する協定を締結（平成24年8月31日）	○民間福祉施設等と福祉避難所の協定を締結 ・8事業所13施設と締結  【前年度計画分】 ○福祉避難所として利用可能な施設等を決定			
担当部局	進捗	計画より遅れている 25%	計画どおり実施 175%	%	%	%
総務部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

主要施策		目標	26年度末達成状況			
災害時要援護者避難支援者登録率の向上	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を66.1%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を68.4%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を74.9%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を81.5%とする	・災害時要援護者の把握調査を実施するとともに避難支援者登録率を88.0%とする
	予算	8,832 千円	1,289 千円	1,289 千円	2,146 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○災害時要援護者把握調査の実施 ・登録率:20.9% ○地域支援団体への名簿提供: 4団体、192人分 ■避難支援者登録率:61.8% ■地域支援団体への名簿提供 (累計):8団体、306人分	○災害時要援護者把握調査の実施 ・登録率:22.9% ○地域支援団体への名簿提供: 3団体、196人分 ■移動支援者登録率:54.8% ■地域支援団体への名簿提供 (累計):11団体、502人分			
担当部局	進捗	計画より遅れている 75 %	計画より遅れている 75 %	%	%	%
福祉保健部	決算	6,748 千円	1,275 千円	千円	千円	千円

### 3 防災行政無線の整備等による情報の伝達体制の構築


主要施策		目標	26年度末達成状況			
同報系防災行政無線の整備	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・同報系デジタル防災行政無線の整備に向け、実施設計を実施	・防災行政無線整備工事の実施	・防災行政無線整備工事の実施	・戸別受信機の整備方針を検討	・戸別受信機の整備方針を検討
	予算	10,000 千円	227,000 千円	179,296 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○同報系デジタル防災行政無線の整備に向け、基本・実施設計書を作成 ■地震・台風などの災害対策の充実に関する満足度:17.9%	○同報系デジタル防災行政無線の整備を実施 親局、中継局及び室積地区、光井地区の屋外拡声子局21ヶ所の設置が完了			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	決算	2,397 千円	122,242 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 平成28年度までに、新たな情報収集、伝達手段を構築し、有効活用する				26年度末達成状況
新たな媒体を利用した情報伝達手段の構築	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画					
施策の概要	工程計画	・KDDI、ソフトバンク携帯電話に対する緊急速報メールの運用開始	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)の調査	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)の構築に向け、関係部課との協議、調整	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)を構築	・新たな情報伝達手段(ツイッターやライン等)を運用開始
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	協議・検討中			
	進捗・実績・成果等	○KDDI及びソフトバンクの携帯電話に対する緊急速報メールの運用を開始 [運用開始日] ・ソフトバンク: 平成24年5月23日 ・KDDI:平成24年6月11日	○他市の導入事例等を、調査、研究			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100%	計画より遅れている 50%	%	%	%
総務部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円
<b>4 学校施設・保育園等の耐震化の早急な実施</b>						
主要施策		目標 平成26年度末までに学校施設の耐震化を完了させる				26年度末達成状況
学校施設の耐震化の早急な実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画					
施策の概要	工程計画	・耐震工事の実施 ・実施設計の作成 ・耐震2次診断の実施	・耐震工事の実施 ・実施設計の作成 ※予算の一部を翌年度に繰越	※H26.3前倒して補正 予算計上、繰越 金額:105,350千円 事業:耐震工事		
	予算	342,800千円	241,567千円	0千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○耐震工事の実施 室積小、光井小、浅江小、周防小、室積中、島田中、大和中 ○実施設計の作成 室積小、浅江小、三井小、岩田小、島田中 ○耐震2次診断の実施 室積小、岩田小、三輪小、島田中 ■耐震化率:86.3%	○耐震工事の実施 室積小、浅江小、三井小、岩田小、島田中 ○実施設計の作成 室積小、島田小(トイレ棟)、岩田小、島田中 ○耐震2次診断の実施 島田小(トイレ棟) ■耐震化率:92.2%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
教育委員会	決算	301,289千円	225,914千円	千円	千円	千円


主要施策		目標	26年度末達成状況			
公立幼稚園・保育園の耐震化の早急な実施	目標	耐震化が必要な公立保育園3園のうち、浅江東・大和保育園について平成28年度までに耐震化を完了する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
	概要	・「光市公立保育所施設耐震化推進計画」の策定	・耐震化に向けた実施設計の策定（浅江東保育園）	・耐震改修工事の実施（浅江東保育園）	・耐震改修工事の実施（浅江東保育園） ・耐震化に向けた実施設計の策定（大和保育園）	・耐震改修工事の実施（大和保育園）
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○「光市公立保育所施設耐震化推進計画」を策定（平成25年3月） ○構造耐震指標(1s値)が著しく低い浅江東保育園2階建棟について、早急に児童の安全を確保するため、仮設園舎(借上げ方式)を設置し、3月から保育室を移行 ■耐震化率:33.3%	○「光市公立保育所施設耐震化推進計画」に基づき、浅江東保育園の耐震化実施設計を実施 ■耐震化率:33.3%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	11,745 千円	4,470 千円	千円	千円	千円

### 5 防災研修、防災訓練の実施

主要施策		目標	26年度末達成状況			
総合防災訓練の実施	目標	毎年度、総合防災訓練を実施する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
	概要	・光市総合防災訓練の実施	・山口県総合防災訓練の実施（光市総合防災訓練を兼ねる）	・光市総合防災訓練の実施	・光市総合防災訓練の実施	・光市総合防災訓練の実施
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○光市総合防災訓練を実施 [実施日]平成24年8月4日 [実施場所]三井小学校グラウンド [参加者数] ・地域住民:約220人 ・防災関係機関:約180人	○山口県総合防災訓練（光市会場） ※荒天中止 [実施予定日]平成25年8月25日 [実施予定場所]虹ヶ浜海岸、大蔵池公園			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	379 千円	339 千円	千円	千円	千円

主要施策		26年度末達成状況				
職員対象防災訓練の実施	目標	毎年度、職員を対象とした防災訓練等を実施する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	内容	・災害対策本部設置・運営の図上訓練を実施	・職員初動対応訓練の実施	・職員初動対応訓練の実施	・職員初動対応訓練の実施	・職員初動対応訓練の実施
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	内容	○災害対策本部設置・運営図上訓練を実施 [実施日]平成24年11月8日 [参加者数] ・市職員:40名 ・消防職員:8名	○初動対応訓練 [実施日]平成25年5月21日 平成26年1月17日 [訓練項目] 情報伝達訓練、非常参集訓練、災害対策本部設置訓練等			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	28 千円	0 千円	千円	千円	千円

6 「地域防災計画」の見直しや、各種防災マニュアルの充実

主要施策		26年度末達成状況				
地域防災計画の見直し	目標	毎年度、光市防災会議を開催し、地域防災計画の見直しを行う				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	内容	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し	・地域防災計画の見直し
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	内容	○光市防災会議において地域防災計画の見直しを実施 [開催日]平成24年4月19日 [主な見直し内容] ・東日本大震災を踏まえ大規模災害被害想定追加 ・土砂災害警戒区域追加	○光市防災会議において地域防災計画の見直しを実施 [開催日]平成25年7月25日 [主な見直し内容] ・津波災害に対する普及啓発、避難に関する修正 ・津波災害応急対策計画の追加			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	21 千円	16 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 平成28年度までに、避難所運営マニュアルを策定する				26年度末達成状況
防災マニュアルの充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
災害発生時に効果的な対応が行えるよう、各種防災マニュアルの整備を行う。	工程計画	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定に向け検討	・避難所運営マニュアル策定
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	協議・検討中				
	進捗・実績・成果等	○他市の策定状況等を調査、研究	○他市の策定状況等を調査、研究			
担当部局	進捗	計画より遅れている 25 %	計画より遅れている 75 %	%	%	%
総務部	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

7 各種ハザードマップの活用と津波ハザードマップの作成の検討

主要施策		目標 各種ハザードマップを活用し、防災知識の普及・啓発を推進する				26年度末達成状況
各種ハザードマップの活用	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
災害が発生した場合、市民が迅速・的確な避難行動を行うことが出来るよう、各種ハザードマップを活用した出前講座を開催し、防災知識の啓発を図る。	工程計画	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催	・ハザードマップを活用した出前講座の開催
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
	進捗・実績・成果等	○出前講座の実施 ・実施回数:17回 ・延べ参加者数:537人	○出前講座の実施 ・実施回数:13回 ・延べ参加者数:574人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 平成25年度に、津波ハザードマップを作成する				26年度末達成状況
津波ハザードマップの作成	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
<p>巨大地震による津波発生を想定し、市民が迅速・的確な避難行動を行うことが出来るよう、避難道路、避難場所を掲載した津波ハザードマップを作成する。</p>	工程計画	・津波ハザードマップ作成に向け検討	・津波ハザードマップを作成	・津波ハザードマップを作成		
	予算	0 千円	10,000 千円	10,042 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	未実施	協議・検討中			
	進捗・実績・成果等	○平成24年度に、山口県において各市町の津波浸水予測区域を公表する予定であったが、公表時期が延長されたため未実施	○山口県の津波浸水想定図の公表時期が遅れ、12月24日に公表されたため未実施 ○山口県の津波浸水想定図を調査・研究			
担当部局	進捗	未着手 0 %	計画より遅れている 25 %	%	%	%
総務部	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

8 災害危険個所の点検、整備

主要施策		目標 毎年度、防災パトロールを実施する				26年度末達成状況
防災パトロールの実施	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
<p>災害発生時の被害を最小限に抑えるための対策の検討等を行うため、防災関係機関合同による災害危険箇所の現地調査等を実施する。</p>	工程計画	・防災パトロールを実施	・防災パトロールを実施	・防災パトロールを実施	・防災パトロールを実施	・防災パトロールを実施
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○光市防災パトロールを実施 [実施日]平成24年5月31日 [実施場所] ・虹ヶ浜(海岸保全施設) ・浅江小学校(耐震改修) ・宮ノ尾1号ため池(危険ため池)	○光市防災パトロールを実施 [実施日]平成25年6月3日 [実施場所] ・十王川(砂防堰堤) ・柏木ため池(危険ため池)			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円



9 災害時の防災拠点となる市役所本庁舎の耐震診断の実施や、避難所の確保、整備の推進

主要施策		26年度末達成状況				
市役所本庁舎の防災機能の確保・強化	目標	庁舎の耐震化を検討し、整備活用方針を検討する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
行政サービスや災害時の防災拠点となる市役所本庁舎の機能の確保・強化を図る。	工程計画	・耐震1次診断を実施	・耐震2次診断を実施	・庁舎整備の方向性を検討	・庁舎整備の方向性を検討	・庁舎整備の方向性を検討
	予算	1,400 千円	7,043 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	1,292 千円	6,563 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
災害時の避難場所の確保	目標	平成28年度までに、広域避難場所を指定する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
広域避難場所の指定及び民間施設等を活用した新たな避難施設の確保、整備を行う。	工程計画	・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討	・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討	・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討	・広域避難場所の指定に向け検討 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討	・広域避難場所を指定 ・民間施設等を活用した避難施設確保に向け検討
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	協議・検討中	協議・検討中			
担当部局	進捗	計画より遅れている 25 %	計画より遅れている 50 %	%	%	%
	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

★「地域の宝」と「知恵」 ～地域の宝と知恵で創ります 「豊かで輝く未来のまち」～

V 人と自然にやさしいエコ生活の創造

1 太陽光発電や省エネ設備の設置補助

主要施策		26年度末達成状況				
太陽光や太陽熱などの自然エネルギーの利用促進	目標	住宅用太陽光発電システムの市域全体への拡大を目指す				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
		・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進 ・事業の見直し	・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進
地球環境への負荷低減等を目的に、自らが居住する住宅に太陽光発電システムを設置しようとする市民に補助金を交付する。	予算	10,200 千円	10,200 千円	10,000 千円	5,050 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
		○エコライフ補助金の交付により、住宅用太陽光発電システムの設置促進及び経済的負担の軽減 ○住宅用太陽光発電システム設置助成:104件	○エコライフ補助金の交付により、住宅用太陽光発電システムの設置促進及び経済的負担の軽減 ○住宅用太陽光発電システム設置助成:104件			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
環境部	決算	9,826 千円	9,957 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
省エネ製品の導入促進	目標	省エネ製品の普及を促進し、市域から排出される温室効果ガス排出量の削減を図る				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
		・光市省エネ生活普及促進事業補助金交付要綱の施行 ・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・実勢価格等に応じた要綱の一部改正 ・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進 ・対象設備・要件等の見直し	・光市省エネ生活普及促進事業の推進	・光市省エネ生活普及促進事業の推進
地球環境への負荷低減等を目的に、自らが居住する住宅に省エネ製品を設置しようとする市民に補助金を交付する。	予算	9,800 千円	9,800 千円	10,000 千円	4,950 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
		○補助金交付要綱を改正し、助成対象に省エネ製品を追加 ○省エネ設備設置助成:148件 ■省エネルギーに心がけている人の割合:86.3%	○省エネ設備の設置助成を継続する一方、市場の価格動向等を踏まえて助成上限額を一部見直し ○省エネ設備設置助成:280件 ■省エネルギーに心がけている人の割合:88.0%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
環境部	決算	9,801 千円	9,722 千円	千円	千円	千円

2 公共施設への太陽光発電システムや省エネ設備の導入促進

主要施策		目標 財政状況や国の動向を見極めながら、公共施設における太陽光発電システム等の設置を推進する					26年度末達成状況
公共施設への太陽光発電システムの導入促進		H24	H25	H26	H27	H28	
<b>施策の概要</b> 本市の地域特性を生かした自然エネルギーの利用を図るため、公共施設への太陽光発電システムの導入を促進する。		工程計画 ・給食センター、里の厨、三島温泉健康交流施設、室積コミュニティセンター、市役所本庁舎への太陽光発電システム設置検討及び整備 ・給食センターへの太陽光発電システム整備 ・里の厨、三島温泉健康交流施設、室積コミュニティセンター、市役所本庁舎への太陽光発電システム設置検討及び整備 ・室積コミュニティセンター及び里の厨への太陽光発電システム整備 ・三島温泉健康交流施設、市役所本庁舎への太陽光発電システム設置検討及び整備					26年度末達成状況 ・三島温泉健康交流施設、市役所本庁舎への太陽光発電システム設置検討及び整備
<b>市民との協働の実践状況</b>		進捗・実績・成果等 未実施 設置に係る有利な財政支援等について調査・研究を行った。					
<b>担当部局</b>		進捗・実績・成果等 未実施					
環境部		進捗 %	未着手 0 %	%	%	%	
<b>主要施策</b>		目標 エコオフィスプランに沿った省エネ機器導入などにより、公共施設における温室効果ガス総排出量を毎年度1%ずつ削減する					26年度末達成状況
公共施設への省エネ機器の導入促進		H24	H25	H26	H27	H28	
<b>施策の概要</b> エネルギー使用による温室効果ガスの排出を削減するため、省エネ機器の導入を進めるとともに環境に配慮した使用に努める。		工程計画 ・エコオフィスプラン(第2期:H23~H27)の推進 ・職員エコプラス事業の実施 ・エコオフィスプラン(第2期:H23~H27)の推進 ・職員エコプラス事業の実施 ・エコオフィスプラン(第2期:H23~H27)の推進 ・職員エコプラス事業の実施 ・エコオフィスプラン(第2期:H23~H27)の推進 ・エコオフィスプラン(第3期:H28~)の策定 ・職員エコプラス事業の実施、あり方検討					新たなエコオフィスプラン(第3期:H28~)に基づく事業の推進
<b>市民との協働の実践状況</b>		進捗・実績・成果等 実施中 ○職員エコプラス事業を本格実施、毎月20日を庁内エコ活動のための一斉行動日として定着 ■事務・事業に伴う温室効果ガスの削減量(対21年度比):3.12% ○職員エコプラス事業を実施、第1期(H24.4~H24.6)の事業成果により、電気自動車を庁用車両として導入(総務課で予算計上) ■事務・事業に伴う温室効果ガスの削減量(対21年度比):3.39%					
<b>担当部局</b>		進捗・実績・成果等 実施中					
環境部		進捗 計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%	
		決算 0 千円	0 千円	千円	千円	千円	

3 環境学習の展開とリサイクルの推進

主要施策		目標	26年度末達成状況			
環境学習の実施による啓発活動の促進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアーの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアーの開催</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・ごみを出さない料理教室の開催</li> <li>・「ごみの行方」見学ツアー</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・「ごみの行方&amp;エネルギーの始まり」見学ツアー</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ分別出前講座の開催</li> <li>・「ごみの行方&amp;エネルギーの始まり」見学ツアー</li> <li>・小学生指導用下敷き作成</li> </ul>
	予算	160 千円	337 千円	343 千円	303 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中 →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼児園児及び小学生に向けた環境学習の実施: 8園、9小学校</li> <li>○ 「ごみの行方」見学ツアーの実施: 13件</li> <li>○ ごみを出さない料理教室の実施: 4箇所</li> <li>■ ごみ分別の適正率: 75.1%</li> <li>■ ごみの分別を行っている人の割合: 94.0%</li> </ul>	<p>実施中 →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼児園児及び小学生に向けた環境学習の実施: 11園、12小学校</li> <li>○ 「ごみの行方」見学ツアーの実施: 12件</li> <li>○ ごみを出さない料理教室の実施: 3箇所</li> <li>■ ごみ分別の適正率: 73.9%</li> <li>■ ごみの分別を行っている人の割合: 96.5%</li> </ul>			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	112 千円	224 千円	千円	千円	千円
主要施策		目標	26年度末達成状況			
ごみ分別意識を高揚させることによるリサイクル率の向上	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> <li>・ごみ分別アプリの導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集の徹底及び指導</li> <li>・古紙類リサイクルの推進強化</li> <li>・ごみ分別アプリを活用したPR</li> </ul>
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	497 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中 →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ごみ減量等推進委員会議の実施 (6月及び2月): 10地区</li> <li>○ ごみ分別出前講座の実施: 9団体</li> <li>○ イベントにおける啓発活動: エコフェスタ、ふるさとまつり</li> <li>■ リサイクル率: 28.6%</li> </ul>	<p>実施中 →</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ごみ減量等推進委員会議の実施 (6月及び2月): 10地区</li> <li>○ ごみ分別出前講座の実施: 16団体</li> <li>○ イベントにおける啓発活動: ふるさとまつり</li> <li>■ リサイクル率: 29.4%</li> </ul>			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円

4 エコショップ認定制度など事業所等のごみ減量化等の促進

主要施策		26年度末達成状況				
事業所におけるごみ減量化等の促進	目標	エコショップ認定店舗数の増加を図り、事業所におけるごみ減量化を促進する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進</li> <li>・廃電池の回収</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進</li> <li>・廃電池の回収</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進</li> <li>・廃電池の回収</li> <li>・認定店舗数の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進</li> <li>・廃電池の回収</li> <li>・認定店舗数の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジ袋削減などごみ減量化活動の促進</li> <li>・廃電池の回収</li> </ul>	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 <ul style="list-style-type: none"> <li>○エコショップでの取り組み</li> <li>・レジ袋辞退</li> <li>・エコフェスタでのエコショップラナーへの参加</li> <li>・廃電池回収ボックスの設置</li> <li>■エコショップ認定店数:9店舗</li> </ul>	実施中 <ul style="list-style-type: none"> <li>○エコショップでの取り組み</li> <li>・レジ袋辞退</li> <li>・廃電池回収ボックスの設置</li> <li>■エコショップ認定店数:9店舗</li> </ul>			
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	環境部	32 千円	0 千円	千円	千円	千円
	決算					

5 リユースを支援する不用品交換システムの充実

主要施策		26年度末達成状況				
不用品交換システムの充実	目標	リユースシステムの充実により、粗大ごみの搬出を抑制する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユースネットひかりの実施</li> <li>・フリマネットひかりの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユースネットひかりの改善</li> <li>・フリマネットひかりの実施</li> <li>・リユースキッズひかりの開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユースネットひかりの改善</li> <li>・フリマネットひかりの実施</li> <li>・リユースキッズひかりの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユースネットひかりの改善</li> <li>・フリマネットひかりの実施</li> <li>・リユースキッズひかりの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユースネットひかりの改善</li> <li>・フリマネットひかりの実施</li> <li>・リユースキッズひかりの実施</li> </ul>	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 <ul style="list-style-type: none"> <li>○リユースネット提供希望</li> <li>・登録72件、成立47件</li> <li>○リユースネット譲受希望</li> <li>・登録30件、成立10件</li> <li>○フリマネット掲載件数:2件/月</li> </ul>	実施中 <ul style="list-style-type: none"> <li>○リユースネット提供希望</li> <li>・登録115件、成立85件</li> <li>○リユースキッズ提供希望</li> <li>・登録107件、成立90件</li> <li>○リユースネット譲受希望</li> <li>・登録48件、成立14件</li> <li>○フリマネット掲載件数:3件/月</li> </ul>			
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	環境部	0 千円	294 千円	千円	千円	千円
	決算					

6 未利用のエネルギー資源の活用検討

主要施策		目標				26年度末達成状況	
新たなエネルギー資源の活用方策の研究		自然エネルギーの新たな活用に関する先進的な制度・仕組みを検討する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
<b>施策の概要</b> 光市の地域特性にあった自然エネルギーの新たな活用に関する先進的な取組みを目指した調査・研究事業に取り組む。		<b>工程計画</b>	・方向性・スケジュール等の検討		・調査・研究 (光市地球温暖化対策地域協議会との協働事業)	・調査・研究 (光市地球温暖化対策地域協議会との協働事業)	・新たな取組みの展開
<b>市民との協働の実践状況</b>		<b>進捗・実績・成果等</b>	協議・検討中				
<b>担当部局</b>		環境部	千円	25 千円	0 千円	0 千円	千円
<b>進捗</b>		%	計画どおり実施	100 %	%	%	%
<b>決算</b>		千円	16 千円	千円	千円	千円	千円

7 家庭ごみの約40%を占める生ごみのリサイクルの推進

主要施策		目標				26年度末達成状況	
生ごみリサイクルの推進		生ごみの堆肥化を推進することにより、可燃ごみの減量化を図る					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
<b>施策の概要</b> 生ごみ処理機の購入助成や堆肥と商品券との交換制度活用等により、生ごみリサイクル制度を促進する。		<b>工程計画</b>	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催	・コンポスト容器に対する助成 ・段ボールコンポスト出前講座の開催
<b>市民との協働の実践状況</b>		<b>進捗・実績・成果等</b>	実施中	実施中			
<b>担当部局</b>		環境部	1,200 千円	1,050 千円	1,050 千円	1,000 千円	千円
<b>進捗</b>		計画より遅れている	75 %	計画どおり実施	100 %	%	%
<b>決算</b>		343 千円	362 千円	千円	千円	千円	千円

8 物を大切にする、「もったいない文化」の普及啓発

主要施策		目標	26年度末達成状況			
もったいない文化の醸成	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要		・新デザインの「もったいないふろしき(梅・松)」作成 ・「もったいないふろしき」の普及促進	・「もったいないふろしき」の普及促進	・「もったいないふろしき」の普及促進	・「ふろしき」の利用促進	・「ふろしき」の利用促進
市民との協働の実践状況		実施中	実施中			
担当部局		環境部				
進捗・実績・成果等		○新デザインの「もったいないふろしき(梅・松)」作成 ○ふろしきの販売: 189枚	○ふろしきの販売: 33枚 ○外国人とのコミュニケーションツールとしての活用: 50枚 (25人×2枚)			
進捗		計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
決算		316 千円	2 千円	千円	千円	千円
予算		329 千円	14 千円	35 千円	0 千円	千円

VI 里と海を活かした第六次産業の創造

1 地産地消の促進による里と海の恵の消費拡大(里の厨の活用促進)

主要施策		目標	26年度末達成状況			
里の厨を中心とした地産地消の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要		・第2次光市地産地消プランの策定	・農協の系統流通に加え、農業拠点施設での直売ルートの確立及び生産・販売の促進	・新給食センター、農協等との連携による学校給食におけるさらなる地産地消の推進	・農協の系統流通に加え、農業拠点施設での直売ルートの確立・給食センターへの供給ルートの確立及び生産・販売の促進	・農協の系統流通に加え、農業拠点施設での直売ルートの確立・給食センターへの供給ルートの確立及び生産・販売の促進
市民との協働の実践状況		実施中	実施中			
担当部局		経済部				
進捗・実績・成果等		○「第2次地産地消プラン」を策定 ○プラン推進会議: 3回 ○市民アンケート: 1回	○農業拠点施設での直売ルートが確立された ○光市農業振興拠点施設「里の厨」での販売実績について前年比約3%増の達成			
進捗		計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
決算		180 千円	0 千円	千円	千円	千円
予算		180 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円

2 食や農を楽しむツーリズムの推進

主要施策		目標	26年度末達成状況			
里の厨で実施する体験研修事業の充実	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化	・農業体験教室・加工体験教室・調理体験教室などの充実強化
	予算	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中 ○農業体験(4コース) ・参加者数:99人 ○加工品づくり(4コース) ・参加者数:451人 ○調理体験(2コース) ・参加者数:33人 計583人	実施中 ○農業体験(4コース) ・参加者数:84人 ○加工品づくり(5コース) ・参加者数:241人 ○調理体験(1コース) ・参加者数:42人 計367人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部	決算	2,000 千円	2,000 千円	千円	千円	千円

3 学校給食での地域農産物の利用促進

主要施策		目標	26年度末達成状況			
学校給食における地産地消の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・新たな地産地消システム作りについて(経済部と教育委員会による)協議開始	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・「里の厨」や農協等との連携強化による新たな地産地消システムの具現化	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・「里の厨」と農協が連携した新たな地産地消システムによる事業実施	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・「里の厨」と農協が連携した新たな地産地消システムによる事業実施	・里の厨や農協等から光市産食材の納入推進 ・「里の厨」と農協が連携した新たな地産地消システムによる事業実施
	予算	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	○地域農産物の利用促進に向けた新たなシステムの構築について協議を実施 ■光市産食材使用率:20%	○里の厨と周南農協等の連携による地域農産物の利用促進に向けた新たなシステムを構築 ■光市産食材使用率:20.6%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部・教育委員会	決算	0 千円	0 千円	千円	千円	千円



4 農産物と水産物のブランド化の推進

主要施策		光市産農産物認証制度を検討し、農産物のブランド化を目指す					26年度末達成状況
農産物のブランド化の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
	工程計画						
施策の概要		・第2次光市地産地消プランの策定 ・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究 ・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究 ・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究 ・光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度の調査・研究					
市民との協働の実践状況		実施中 協議・検討中					
進捗・実績・成果等		○「第2次地産地消プラン」を策定（第4章に規定） ○光市産農産物の認証制度を検討するため、他認証制度を調査中					
担当部局		進捗 計画どおり実施 100 % 計画より遅れている 25 % % % % 決算 180 千円 0 千円 千円 千円 千円					
主要施策		加工品づくりやブランド化による付加価値向上の効果と課題について検証し、ブランド化の実施に向けた調査・検討を行う					26年度末達成状況
水産物のブランド化の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28	
	工程計画						
施策の概要		・第2次光市地産地消プランの策定 ・山口県漁協光支店及び新規漁業事業者等と協議・検討 ・山口県漁協光支店及び新規漁業事業者と協議・検討 ・第六次産業化に向けた協議会の設立並びに協議・検討 ・加工・販売施設等について調査・検討（パイロットショップ等）					
市民との協働の実践状況		実施中 協議・検討中					
進捗・実績・成果等		○「第2次地産地消プラン」を策定（第4章に規定） ○山口県漁協光支店及び新規漁業事業者等と協議に向けた準備					
担当部局		進捗 計画どおり実施 100 % 計画より遅れている 25 % % % % 決算 180 千円 0 千円 千円 千円 千円					

5 エコファーマーやニューフィッシャー等の推進による後継者の育成

主要施策		26年度末達成状況				
新規就農者の育成	目標	10名の新規就農者を確保する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農予定者の研修支援</li> <li>・新規就農予定者の研修受入支援</li> <li>・新規就農者への営農支援(法人、経営)</li> <li>・法人への新規就農予定者の研修の受け入れ支援</li> <li>・新規就農者の受入れ、独立支援</li> <li>・新規就農者の定住環境や所得の向上について調査・検討</li> <li>・新規就農者の受入れ、独立支援</li> <li>・新規就農者の定住環境や所得の向上について調査・検討</li> <li>・新規就農者の受入れ、独立支援</li> <li>・新規就農者の定住環境や所得の向上について調査・検討</li> </ul>				
	予算	3,960 千円	5,670 千円	7,530 千円	8,430 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局						
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	3,960 千円	5,670 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
新規漁業就業者の確保	目標	平成28年度までに10人以上のニューフィッシャーを確保する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規漁業就業者の独立支援</li> <li>・新規漁業就業研修者の受入れ</li> <li>・新規漁業就業者の独立支援</li> <li>・新規漁業就業研修者の受入れ</li> <li>・新規漁業就業者の独立支援</li> <li>・新規漁業就業研修者の受入れ</li> <li>・新規漁業就業研修者の受入れ</li> <li>・新規漁業就業者の独立支援</li> <li>・新規漁業就業者の独立支援</li> </ul>				
	予算	900 千円	3,300 千円	6,600 千円	900 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局						
経済部	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	900 千円	3,300 千円	千円	千円	千円

6 つくり育てる漁業と資源管理型漁業の推進

主要施策		目標 光・熊毛地区栽培漁業センターによる中間育成放流事業への支援を継続して行い、漁獲物を安定的に確保する				26年度末達成状況	
資源管理型漁業による漁獲物の安定的な確保		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画					
光・熊毛地区栽培漁業センターによる水産種苗の中間育成事業への支援を行う。		工程計画	・光分場におけるアワビの中間育成	・光分場におけるアワビの中間育成 ・光分場の水槽跡地の活用について調査・検討	・光分場における中間育成魚種の検討 ・光分場の水槽跡地の活用について調査・検討	・光分場における中間育成魚種の検討 ・光分場の水槽跡地の活用について六次産業化と併せて検討	・光分場における中間育成 ・光分場の水槽跡地の活用について六次産業化と併せて検討
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局		進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部		決算	3,785 千円	3,843 千円	千円	千円	千円

7 全国のモデルとなる次世代型農業生産構造の確立

主要施策		目標 大型農業施設を整備し、光市の新たな特産品を開発するなど、農業の新たな価値を創造する				26年度末達成状況	
光市特産品開発促進大型農業施設の整備		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画					
地域の資源を活用した第六次産業化を推進し光市の新たな特産品づくり(大型果実、高糖度のイチゴ)を支援する。		工程計画		・光市特産品開発促進大型農業施設の整備を図るとともに、新規就農者を確保 ※施設整備の一部を翌年度に繰越	・農業法人による就業者の雇用及びイチゴの生産、出荷、第六次産業(加工、カフェ)体制の確立 (※繰越額: 31,480千円)	・イチゴの生産、出荷、第六次産業(加工、カフェ)体制の確立	・イチゴの生産、出荷、第六次産業(加工、カフェ)体制の確立
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等		実施中			
担当部局		進捗	%	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部		決算	千円	49,125 千円	千円	千円	千円

8 漁港施設の機能強化						26年度末達成状況					
主要施策	目標	生産拠点である光漁港(八幡地区)の機能強化を図る									
漁港施設の整備充実及び強化	年度	H24	H25	H26	H27	H28					
施策の概要	工程計画										
漁港の安全対策と漁業活動への災害影響の軽減対策も含めた漁港施設の機能強化を効果的に実施する。	工程計画	・光漁港広域漁港整備事業として漁港施設の整備に伴う用地購入及び家屋補償を実施	・光漁港広域漁港整備事業として漁港内道路の整備実施 ・光漁港(八幡地区)の耐震・耐津波対策について測量調査を実施	・測量調査結果を基に整備の方向性を検討	・水産物供給基盤機能保全事業の実施設計を実施し、計画的な補修や改修を目指す。	・計画を基に補修・改修の実施					
	予算	224,955 千円	132,784 千円	0 千円	20,000 千円	千円					
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中								
	進捗・実績・成果等	○用地購入及び家屋補償について契約(平成23年度からの継続事業)	○漁港道路の整備完了 ○光漁港(八幡地区)の耐震・耐津波対策について測量調査完了								
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%					
経済部	決算	142,171 千円	132,784 千円	千円	千円	千円					
9 付加価値の高い商品開発や新たな流通チャンネルの確立など、「里の厨」を中心とした新たな地域活力の創出						26年度末達成状況					
主要施策	目標	大型農業施設で生産されるイチゴ等に付加価値を付けた商品を開発すると共に新たな流通販路を開拓する。									
新たな特産品づくりの支援及び流通チャンネルの確立	年度	H24	H25	H26	H27	H28					
施策の概要	工程計画										
光市特産品開発促進大型農業施設(六次化)の整備を図るとともに、新たな流通販路を確立する。	工程計画		・光市特産品開発促進大型農業施設の整備	・農業法人によるイチゴに付加価値を付けた商品開発(カフェ、加工)、販路開拓	・農業法人によるイチゴに付加価値を付けた商品開発(カフェ、加工) ・新たな流通チャンネルの確立	・農業法人によるイチゴに付加価値を付けた商品開発(カフェ、加工) ・新たな流通チャンネルの確立					
	予算	千円	77,750 千円(再掲)	0 千円	0 千円	千円					
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等		実施中								
	進捗・実績・成果等		○農事組合法人に対し、6次産業の1次(生産)にあたる大型ビニールハウスの整備を支援								
担当部局	進捗	%	計画どおり実施 100 %	%	%	%					
経済部	決算	千円	49,125 千円	千円	千円	千円					

10 「里の厨」を活用した障害者の豊かな体験場づくりや、キャリア形成の支援

主要施策		目標	26年度末達成状況				
福祉施設で生産した商品の「里の厨」での販売、農業体験教室の実施等		農福連携による障害者の豊かな体験場づくりや、キャリア形成を促進する					
施策の概要		年度	H24	H25	H26	H27	H28
福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進、また農業体験を通じて農業への参入を促進する。		工程計画	→				
			・福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進 ・農業体験を通じて農業への参入を促進	・福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進 ・農業体験を通じて農業への参入を促進	・福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進 ・農業体験を通じて農業への参入を促進	・福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進 ・農業体験を通じて農業への参入を促進	・福祉施設(2団体)による「里の厨」での商品販売の促進 ・農業体験を通じて農業への参入を促進
市民との協働の実践状況		予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
		進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局			○里の厨における福祉施設の商品販売実績:2団体	○里の厨における福祉施設の商品販売実績:2団体 ○農業体験用農地の管理の一部を福祉団体に委託し、障害者の農業参入を進めている。			
経済部・福祉保健部		進捗	計画より遅れている 50%	計画どおり実施 100%	%	%	%
		決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

11 子どもたちが地域の食文化や農業の役割を学ぶ食農教育の推進

主要施策		目標	26年度末達成状況				
地産地消の推進、農業振興を通じた食農教育の推進		子どもたちが農業や食材に関心を持ち、食に関する学びを深める					
施策の概要		年度	H24	H25	H26	H27	H28
体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)を通じて食農教育を推進する。		工程計画	→				
			・体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)の充実	・体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)の充実	・体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)の充実	・体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)の充実	・体験研修事業(農業体験教室、加工体験教室、調理体験教室)の充実
市民との協働の実践状況		予算	2,000千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円	千円
		進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局			○農業体験(4コース) ・参加者数:99人(内子ども21人) ○加工品づくり(4コース) ・参加者数:451人(内子ども47人) 計550人(内子ども68人)	○農業体験(4コース) ・参加者数:84人(内子ども21人) ○加工品づくり(5コース) ・参加者数:241人(内子ども35人) 計325人(内子ども56人)			
経済部・教育委員会		進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
		決算	2,000千円	2,000千円	千円	千円	千円

12 無(減)農薬栽培や堆肥の活用など、環境保全型農業の推進

主要施策		目標				26年度末達成状況
安全・安心な農産物の生産促進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導	・指導員による農薬の適正使用の指導
	予算	3,993 千円	1,969 千円	1,970 千円	1,939 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○楽農塾の開催 ・開催回数:11回 ・参加者数:391人	○楽農塾の開催 ・開催回数:11回 ・参加者数:211人			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
経済部	決算	3,993 千円	1,886 千円	千円	千円	千円

Ⅶ 輝くまちと元気な産業の創造

1 瀬戸風線など幹線道路の整備促進

主要施策		目標				26年度末達成状況
都市計画街路瀬戸風線・虹ヶ丘森ヶ峠線整備事業(県道光柳井線道路改良事業)の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	→				
施策の概要	工程計画	・道路整備工事(虹ヶ丘森ヶ峠線)	・道路整備工事(虹ヶ丘森ヶ峠線) ・橋梁予備設計(瀬戸風線) ※事業の一部を翌年度に繰越	・道路整備工事(虹ヶ丘森ヶ峠線) 1期区間完了 (※繰越額:101,192千円)	・道路整備工事(瀬戸風線)	・道路整備工事(瀬戸風線)
	予算	県予算 150,000 千円	県予算 121,000 千円	県予算 80,000 千円	県予算 (H27.3時点-未公表)	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
	進捗・実績・成果等	○虹ヶ丘森ヶ峠線約200mの道路整備を実施 ■幹線道路の整備に関する満足度:65.9%	○I期区間の擁壁工、路床盛土工を実施 ○II期施工区間の測量、橋梁予備設計及び護岸予備設計を実施 ■幹線道路の整備に関する満足度:71.6%			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
建設部	決算	150,000 千円	131,600 千円	千円	千円	千円

主要施策		目標				26年度末達成状況
一般県道光玖珂線交通安全整備事業の推進	目標	島田地区の交通安全整備事業の早期完成に向けた整備工事を進める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
交通安全の促進を図るため、道路拡幅と歩道の設置を行う。	工程計画	・用地取得 ・建物等補償	・用地取得 ・建物等補償 ・道路整備工事の実施 ※事業の一部を翌年度に繰越	・用地取得 ・建物等補償 ・道路整備工事の実施 (※繰越額:67,890千円)	・用地取得 ・建物等補償 ・道路整備工事の実施	・道路整備工事の実施
	予算	県予算 80,000 千円	県予算 152,000 千円	県予算 30,000 千円	県予算 (H27.3時点-未公表)	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	80,000 千円	164,067 千円	千円	千円	千円



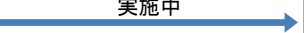
## 2 生活道路の整備と下水道整備の充実

主要施策		目標				26年度末達成状況
生活道路の整備	目標	市内各地区からの要望等を踏まえ道路拡幅整備等の早期完成を目指す				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				→
狭隘な道路について、拡幅整備等を図り、市民生活の安心・安全の確保と交通の利便性を図る。	工程計画	・道路整備工事の実施	・道路整備工事の実施 ※事業の一部を翌年度に繰越	・道路整備工事の実施 (※繰越額:53,800千円) ※事業の一部を翌年度に繰越	・道路整備工事の実施 (※繰越額:10,127千円)	・道路整備工事の実施
	予算	67,810 千円	89,000 千円	82,700 千円	110,000 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	27,946 千円	18,791 千円	千円	千円	千円




主要施策		目標	26年度末達成状況				
公共下水道の整備	年度		H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画	計画区域内において、下水道経営健全化計画等との整合性を図りながら計画的かつ効率的な整備促進を図りつつ整備率の確保に努め、平成28年度末の下水道の処理区域面積に基づく整備率を72.0%とする					
施策の概要	市内の下水道認可区域における室積地区などの下水道未整備地区について、効率的かつ効果的に下水道整備を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を70.3%とする（平成23年度末＝69.3%）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を70.9%とする</li> <li>※事業の一部を翌年度に繰越</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を71.3%とする</li> <li>（※繰越額：98,692千円）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を71.8%とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の計画的かつ効率的な整備促進に努め、処理区域面積に基づく整備率を72.0%とする</li> </ul>	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中				
担当部局	環境部	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
		決算	251,941 千円	201,033 千円	千円	千円	千円
<b>3 大和支所などの公共施設の整備や再配置のあり方等の検討</b>							
主要施策		目標	26年度末達成状況				
公共施設の再編・再配置	年度	公共施設の整備に着手する	H24	H25	H26	H27	H28
	工程計画						
施策の概要	市役所大和支所や大和公民館など老朽化した公共施設のあり方について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」の策定に着手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合型施設の基本計画・基本設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合型施設の基本計画・基本設計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複合型施設の実施設計</li> </ul>	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中				
担当部局	建設部	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
		決算	2,783 千円	4,673 千円	千円	千円	千円



4 市営溝呂井住宅の非現地建替え

主要施策		26年度末達成状況				
市営溝呂井住宅の非現地建替え	目標	公営住宅の建替えに着手する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	内容	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」の策定に着手	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定	・公営住宅の基本計画・基本設計	・公営住宅の基本計画・基本設計	
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 ○計画策定に着手し、市民懇話会を設置 ・懇話会開催数:3回	 ○計画策定にあたり、市民懇話会を開催 ・懇話会開催数:3回 ○「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定			
	進捗	100%	100%	%	%	%
担当部局	建設部	0千円	0千円	6,500千円(再掲)	27,600千円(再掲)	千円
	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

5 道路整備の段差や暗がりの解消など、安心できる居住環境の整備

主要施策		26年度末達成状況				
安心できる居住環境の整備	目標	公共施設の整備に併せ、歩車道分離や照明施設など道路の安全確保について検討する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	内容	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」の策定に着手	・「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定	・アクセス道路の調査設計 ※事業の一部を翌年度に繰越	・アクセス道路の調査設計、建物等調査 (※繰越額:3,003千円)	・用地取得・建物等補償
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	 ○計画策定に着手し、市民懇話会を設置 ・懇話会開催数:3回	 ○計画策定にあたり、市民懇話会を開催 ・懇話会開催数:3回 ○岩田駅周辺地区の交通実態を把握するため、4箇所で交通量観測調査を実施 ○「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」を策定			
	進捗	100%	100%	%	%	%
担当部局	建設部	0千円	1,500千円	3,000千円	15,000千円	千円
	決算	0千円	1,313千円	千円	千円	千円

6 空き店舗等を活用した、地域コミュニティ活動の場の創出

主要施策		目標 岩田駅周辺の空き店舗等を活用した地域コミュニティ活動の場づくりの可能性について検討する				26年度末達成状況
地域コミュニティ活動の場づくり		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要				・「コミュニティ推進基本方針」及び「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」に基づき検討	・「コミュニティ推進基本方針」及び「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」に基づき検討	・「コミュニティ推進基本方針」及び「岩田駅周辺都市施設整備基本計画」に基づき検討
岩田駅周辺における地域コミュニティ活動の場づくりを促進するための施策について研究する。						
市民との協働の実践状況						
担当部局						
市民部・経済部		進捗	%	%	%	%
		決算	千円	千円	0千円	0千円

7 大和総合病院の一次医療の確保と、慢性期医療やリハビリを主体とした病院への整備

主要施策		目標 大和総合病院の一次医療の確保とリハビリを主体とした病院への整備を図る				26年度末達成状況
大和総合病院の一次医療の確保と回復期リハビリ病棟開設		H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		・大和総合病院の一次医療確保 ・回復期リハビリ病棟開設				
大和総合病院の一次医療確保及び回復期リハビリ病棟の開設(慢性期医療の中心となる療養病床は整備済み)						
市民との協働の実践状況		実施中 → 実施中 →				
担当部局						
病院局		進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%
		決算	0千円	0千円	千円	千円

8 JR岩田駅周辺の土地区画整理事業など、良好な住環境のあり方の調査・研究

主要施策		26年度末達成状況				
土地区画整理事業など、良好な住環境のあり方の調査・研究	目標	駅周辺地区内における道路整備のあり方などを含めた調査・研究を進める				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	予算	3,000 千円	5,010 千円 (再掲)	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	2,783 千円	4,673 千円 (再掲)	千円	千円	千円

9 地域経済の活性化と雇用の創出

主要施策		26年度末達成状況				
雇用の創出・確保対策の充実	目標	事業所・企業統計調査による従業員数を2.2万人とする (H21.7.1基準日21,271人)				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	予算	38,523 千円	114,672 千円	35,184 千円	2,000 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	37,156 千円	100,184 千円	千円	千円	千円

主要施策		26年度末達成状況				
ヒカリノミクス3事業の普及促進	目標	まちづくり市民アンケート「企業誘致・雇用の確保」に関する満足度を30.0%とする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	「安心職場『雇用』を守る企業」宣言事業所認定制度、中小企業等雇用奨励金交付制度、新規事業チャレンジ支援制度の普及促進を図る。	・雇用拡大につながる新規事業を検討	・新規3事業の実施要綱の制定及び周知、募集、積極的なPR	・3事業の実施と事業の継続、周知、対象事業所のPR	・3事業の検証と事業継続について検討	・中小企業等雇用奨励金の交付
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	協議・検討中	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	0 千円	1,597 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
観光交流人口の拡大	目標	山口県観光客動態調査による観光客数を100万人にする (H19:776,250人)				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
	観光案内機能等の充実強化及び情報発信力の強化への取り組みを行い、観光交流客の増加を図る。	・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光協会事務局移転の検討 ・情報発信力の強化方法を検討	・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光協会事務局移転を実施 ・観光パンフレットリニューアルを実施 ・観光協会HPのリニューアルに着手	・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光パンフレットリニューアルを実施 (H25継続事業) ・観光協会HPをアップ	・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光案内所を中心としたネットワークの整備 ・観光協会の法人化を検討	・観光協会の体制及び案内機能強化 ・観光イベント等の充実 ・観光案内所を中心としたネットワークの整備 ・観光協会の法人化に着手
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
	実施中	実施中				
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	16,270 千円	19,853 千円	千円	千円	千円

10 商店や地域の事業所の活性化への支援

主要施策		26年度末達成状況				
商工業の育成支援	目標	製造品出荷額を4,500億円、商品販売額(卸売業・小売業)を910億円とする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
	各種融資制度等の利用促進や事業所設置奨励金の交付による事業資金の円滑化を図る。	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付	・小口対策等融資の普及啓発 ・利子補給や保証料の補給及び事業所設置奨励金の交付
	予算	129,686 千円	114,555 千円	203,368 千円	562,559 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	○商工会議所等を通じた小口対策等融資の普及促進 ・保証料補給:43件、5,845千円 ・利子補給:209件、7,980千円 ・事業所設置奨励金:1件、60,521千円	○商工会議所等を通じた小口対策等融資の普及促進 ・保証料補給:41件、5,603千円 ・利子補給:175件、5,088千円 ・事業所設置奨励金:1事業所、42,606千円			
	経済部	進捗 計画どおり実施 100 %	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	76,506 千円	53,297 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
地域の特色ある商業活動・イベントの支援	目標	光商工会議所、大和商工会の会員数を維持する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
	光商工会議所、大和商工会が行う経営改善普及事業及び経営基盤の強化に資する事業等への助成、市内商店会が行うイベントへの支援を行う。	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・プレミアム付市内共通商品券事業に対する補助 ・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援	・光商工会議所、大和商工会への補助金や光まつり実行委員会への交付金の支給を通じた商店会の活性化支援
	予算	16,137 千円	15,800 千円	26,100 千円	15,800 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	○商工会議所等会員数: 1,091事業所 ○商工団体助成事業: 5,000千円 ○商工業振興補助金: 700千円 ○イベント振興事業: 5,300千円 ○中小企業支援対策事業: 5,137千円	○商工会議所等会員数: 1,060(光:941、大和119) ○にぎわい創出事業: 8,400千円 ○中小企業支援対策事業: 7,400千円			
	経済部	進捗 計画どおり実施 100 %	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	16,137 千円	15,800 千円	千円	千円	千円

★「改革」と「開示」～改革と開示で創ります 「開かれた市民主体の行政」～

Ⅷ 将来への礎の創造

1 くち利き防止の制度化

主要施策		目標	26年度末達成状況				
くち利き防止の制度化		くち利き防止制度を推進する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
公務に対する市民の信頼を確保するため、市民の疑惑や不信を招く職務執行行為の防止を図る。		・くち利き防止制度の運用開始（要望・要求内容と市の対応を記録・公開）	・制度の継続実施	・制度の継続実施	・制度の継続実施	・制度の継続実施	・制度の継続実施
		予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→ 実現・達成	→ 実施中			
			○くち利き防止制度の運用開始（要望・要求内容と市の対応を記録・公開）	○くち利き防止制度の運用開始（要望・要求内容と市の対応を記録・公開）			
担当部局		進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
総務部		決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

2 市長給与・退職金の削減

主要施策		目標	26年度末達成状況				
市長給与の削減		市長給与の削減を行う					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
徹底した行政改革に取り組む姿勢を示すため、退職時まで市長給与の10%を削減する。		・市長給与を10%削減	・市長給与を10%削減 ・市長給与を10%削減（4～6月） ・市長給料30%削減、期末手当10%削減（7月～3月） ・特別職報酬等審議会の開催（開催の定期化を検討）	・市長給与を10%削減	・市長給与を10%削減 ・特別職報酬等審議会の開催（開催の定期化を検討）	・市長給与を10%削減	
		予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→ 実施中	→ 実施中			
			○市長給与を10%削減 ・削減額：1,441千円	・市長給料を10%削減（4～6月） ・市長給料30%削減（7月～3月） ・期末手当10%削減（4～3月） 削減額合計：2,996千円			
担当部局		進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
総務部		決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

主要施策		目標				26年度末達成状況
市長退職金の削減	目標	市長退職金の削減を行う				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要						
市長給与の削減により、退職手当も同時に削減する。	工程計画	・退職金を10%削減				・退職金を10%削減
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況						
担当部局	進捗・実績・成果等	実施中 ○退職金を10%削減 ・削減額: 2,343千円				
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

### 3 行財政改革の推進

主要施策		目標				26年度末達成状況
健全な財政運営の維持	目標	財政健全化計画に掲げる各種取組みを推進し、持続可能な財政基盤を確立する。				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要						
財政健全化計画に基づき、歳入の確保と歳出の削減を徹底して行う。	工程計画	・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など	・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など	・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、据置期間の見直し・入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など	・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、据置期間の見直し・入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など	・起債対象事業の厳選、有利な起債の選択、据置期間の見直し・入札等による公債費の縮減、基準外繰出金の抑制、繰上償還の実施、遊休公有財産の処分など
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況						
担当部局	進捗・実績・成果等	○経常的経費の1%削減 ○繰出金の抑制 など ○財政健全化効果額: 86,129千円 ○実質公債費比率: 11.9%	○経常的経費の1%削減 ○繰出金の抑制 など ○財政健全化効果額: 141,307千円 ○実質公債費比率: 10.7%			
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
政策企画部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

主要施策		行政改革大綱に基づいて行政改革を推進するとともに、次期行政改革大綱及び実施計画を策定する					26年度末達成状況
行政改革大綱の推進		H24	H25	H26	H27	H28	
<b>施策の概要</b> 行政改革大綱及び実施計画に沿って、行政改革の着実な推進に取り組む。							
<b>工程計画</b> ・実施計画の進捗管理			・実施計画の進捗管理	・実施計画の進捗管理 ・新たな実施計画(平成27～28年度)の策定	・実施計画の進捗管理	・実施計画の進捗管理 ・次期行政改革大綱及び実施計画の策定	
<b>予算</b>		8千円	8千円	17千円	8千円	千円	
<b>市民との協働の実践状況</b>		実施中					
<b>進捗・実績・成果等</b>							
○進捗状況等について調査を実施(4月・11月) ○行政改革市民会議を開催 ○第二次光市行政改革大綱実施計画を改訂		○進捗状況等について調査を実施(5月・11月) ○行政改革市民会議を開催(2回)					
<b>担当部局</b>							
政策企画部		進捗 計画どおり実施 100 %	進捗 計画どおり実施 100 %	%	%	%	
<b>決算</b>		1千円	3千円	千円	千円	千円	
主要施策		事務事業評価及び施策評価結果を公表し、市民への説明責任を果たすとともに、施策評価結果を次年度予算に反映する					26年度末達成状況
行政評価制度の構築		H24	H25	H26	H27	H28	
<b>施策の概要</b> 事務事業評価及び施策評価を導入することにより、行政活動の目的・達成目標の明確化や客観的な検証に基づく行政経営等を実現する。							
<b>工程計画</b> ・事務事業評価の実施(試行)			・事務事業評価の実施(事務事業の整理・体系化) ・施策評価の制度設計	・事務事業評価の実施(評価結果の公表を開始)	・事務事業評価を実施し、評価結果を公表	・事務事業評価を実施し、評価結果を公表	
<b>予算</b>		75千円	331千円	2,507千円	55千円	千円	
<b>市民との協働の実践状況</b>		実施中					
<b>進捗・実績・成果等</b>							
○全事務事業540事業のうち、455事業について事務事業評価シートを作成し、297事業について1次評価を実施 ○51事業について、2次評価を実施		○381事業について事務事業評価を試行実施 ○事務事業の整理体系化のために業務の棚卸しを実施(1,525業務) ○事務事業評価制度の状況を踏まえた施策評価制度の検討					
<b>担当部局</b>							
政策企画部		進捗 計画どおり実施 100 %	進捗 計画より遅れている 75 %	%	%	%	
<b>決算</b>		54千円	96千円	千円	千円	千円	



4 公共施設マネジメントの実施

主要施策		26年度末達成状況				
公共施設マネジメントの推進	目標	公共施設マネジメントの方向性を定め、施設の再編等に着手する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
市の保有する公共施設を総合的に把握し評価を進め、施設の再編等を効果的に推進する。	工程計画	・先進地視察及び庁内研修会の実施	・公共施設白書の作成	・公共施設白書の公表・周知 ・公共施設の適正配置等に関する方針(仮称)の策定	・公共施設白書の周知 ・公共施設の適正配置等に関する方針(仮称)の策定	・公共施設の適正配置等に関する方針(仮称)の策定
	予算	280 千円	0 千円	225 千円	1,113 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	○先進地2市を視察 ○庁内研修会を開催 ・受講者数:41人	○年度内の完成を計画していたが、国が地方公共団体に策定を求める「公共施設等総合管理計画」の内容を見定める必要が生じたため、中間案までを策定			
	決算	計画どおり実施 100 %	計画より遅れている 75 %	%	%	%
政策企画部	進捗	100 %	75 %	%	%	%
	決算	197 千円	15 千円	千円	千円	千円

5 ワンストップサービスの推進

主要施策		26年度末達成状況				
手間がかからない行政サービスの提供方法等の検討	目標	「市民サービスの充実に対する満足度」を40%以上とする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	→				
ワンストップサービスの課題等を整理しながら、総合窓口の設置や窓口業務の集約化など、より利便性の高いサービス提供体制の構築や提供方法について検討を進める。	工程計画	・市民サービス向上推進チームからの提言を具現化	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討
	予算	1,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	協議・検討中			
担当部局	進捗	○市役所の業務一覧表の作成 ○市民課戸籍住民係において、5種類の申請書を2種類に統合するとともに、高齢者等に配慮した申請書記載台を設置 ○来庁者が見やすい位置に総合受付を移設 ○市役所ロビーの庁舎案内板の変更 ■市民サービスの充実に対する満足度:21.7%	・ワンストップサービスに向けた調査研究 ・市民が手間をかけずに申請や手続きを行うことができる方法を検討・実施 ・窓口業務の集約化の検討 ■市民サービスの充実に対する満足度:24.2%			
	決算	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
総務部	進捗	100 %	100 %	%	%	%
	決算	1,141 千円	0 千円	千円	千円	千円

6 また来たる窓口サービスの向上

主要施策		26年度末達成状況				
接遇マニュアルの改訂	目標	平成26年度末(平成27年3月)までに、平成18年3月に策定した「接遇マニュアル」を改訂する				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期市民サービス向上推進チームを設置し、接遇における課題や問題点の把握(窓口満足度アンケート調査の実施)</li> <li>・平成18年3月に策定した「接遇マニュアル」を改訂</li> <li>・光市役所が職員に対して求める基本的な行動や考え方を示した「行動指針」の作成</li> <li>・平成18年3月に策定した「接遇マニュアル」を改訂</li> </ul>				
	予算	0 千円	336 千円	310 千円	千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○部単位の接遇スローガンの設定、掲示</li> <li>○総合受付の移設</li> <li>○市民コンシェルジュ事業を実施</li> <li>○接遇の市民満足度調査の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・回答数:441件</li> <li>・総合評価:3.81点/4点</li> </ul> </li> </ul>				
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	0 千円	500 千円	千円	千円	千円
主要施策		26年度末達成状況				
定期的な研修の実施	目標	「市民サービスの充実に対する満足度」を40%以上とする				
	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接遇能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施</li> <li>・接遇能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施</li> <li>・接遇能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施</li> <li>・接遇能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施</li> <li>・改訂した接遇マニュアルの実践に向けた研修の実施</li> <li>・接遇能力やコミュニケーション能力の向上に向けた研修の実施</li> <li>・改訂した接遇マニュアルの実践に向けた研修の実施</li> </ul>				
	予算	124 千円	50 千円	50 千円	51 千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	<p>実施中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市民コンシェルジュ事業の実施</li> <li>○接遇研修の実施</li> <li>○ひとづくり財団主催の窓口対応、折衝力向上、クレーム対応研修を受講</li> <li>■市民サービスの充実に対する満足度:21.7%</li> <li>■市民サービスの充実に対する満足度:24.2%</li> </ul>				
	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
	決算	124 千円	50 千円	千円	千円	千円

7 権限移譲の推進による市民サービスの向上

主要施策		目標	26年度末達成状況				
権限移譲事務受入れの推進		権限移譲対象事務について平成28年度までに44事務(移譲後に法定移管となったものを含む)を受け入れる					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
市民ニーズを踏まえた権限移譲事務を受け入れ、市民サービスの向上をめざす。		・12事務を受入れ	・2事務を受入れ	・1事務を受入れ予定	・受入れ予定なし	・受入れ予定なし	
		予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
		<p>実施中</p> <p>○12事務を受入れ                      ・優良宅地の認定に関する事務(10,000平方メートル未満)実績:0件                      ・都市計画区域内における開発行為の許可等に関する事務(10,000平方メートル未満)実績:10件                      ・農用地区域内の開発行為の許可等に関する事務 実績:2件                      他9事務受入れ                      ■移譲済事務数:39事務</p>	<p>実施中</p> <p>○2事務を受入れ                      ・農事組合法人の指導・監督に関する事務 実績:0件(対象:3法人)                      ・新たに就農しようとする青年等の就業計画の認定に関する事務 実績:0件                      ■移譲済事務数:41事務</p>				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
総務部		決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

8 定期的な市政報告の実施

主要施策		目標	26年度末達成状況				
市民対話集会の実施		市政への市民参画機会を確保するとともに、市民からの意見・提言を市政に反映させ、協働型のまちづくりを推進する					
		年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要		工程計画	→				
市政の情報発信や政策のPRにより、機運の醸成と課題等への理解を深めるとともに、市民からの意見や提言を市政に反映し、協働のまちづくりの一助とする。		・後期基本計画の説明を中心とした政策をPRするため、市内各12公民館において市民対話集会を開催	・市内4会場において、「防災・減災」をテーマに市民対話集会を開催	・「市長と気軽にバスツアー」を開催	・次期総合計画に市民意見を反映するため、意見交換等を中心に市民対話集会を開催 ※予算は、次期総合計画策定事業の中で計上	・次期総合計画に市民意見を反映するため、意見交換等を中心に市民対話集会を開催	
		予算	177千円	36千円	400千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況		進捗・実績・成果等	→				
		<p>実施中</p> <p>○市内各12公民館にて、市政の報告、後期基本計画の説明、地域からの活動報告等を実施                      ○市民参加の状況                      ・参加者数:794人                      ・発言者数:112人                      ・意見・提言カード提出数:32件                      ○市民とともに、過去と未来のまちづくりについて理解と共有を得た。</p>	<p>実施中</p> <p>○市内7公民館にて、防災・減災をメインテーマに、市の事業等の説明や、地域の取組みの紹介等を実施                      ○市民参加の状況                      ・参加者数:414人                      ・発言者数:67件                      ・意見・提言カード提出数:16件                      ○防災・減災に対する意識啓発と、市政の進捗等について市民と共有した。</p>				
担当部局		進捗	計画どおり実施 100%	計画どおり実施 100%	%	%	%
政策企画部		決算	150千円	51千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 定期的な情報発信のあり方を検討する				26年度末達成状況
定期的な市政情報の提供の検討	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	施策の概要	工程計画		・定期記者会見等、定期的な情報発信のあり方の検討	・定期記者会見等、定期的な情報発信のあり方の検討	・定期的な情報発信のあり方の検討
	予算	千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等		協議・検討中			
担当部局	進捗	%	計画より遅れている 50 %	%	%	%
政策企画部	決算	千円	0千円	千円	千円	千円

9 情報の公開と達成率の開示

主要施策		目標 市長公約を中心に本市の政策の進捗状況を毎年度明らかにし、最終的な達成状況を示す				26年度末達成状況
市長公約の達成率の開示	年度	H24	H25	H26	H27	H28
	施策の概要	工程計画	・マニフェスト推進計画に基づき、評価・検証の実施 ・マニフェスト達成率の公表	・政策工程表の作成及び評価・検証の実施(達成状況の開示)	・政策工程表の見直し及び評価・検証の実施(達成状況の開示)	・政策工程表の見直し及び評価・検証の実施(達成状況の開示)
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中	実施中			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
政策企画部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

主要施策		目標 市民の視点に立った情報提供のため、複数メディアとの組み合わせによる効率的、効果的な情報発信を行う				26年度末達成状況
情報公開の推進	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
ホームページ、メールマガジンなど複数のメディアによるデジタル広報等の充実を図る。		・市政情報などを電子メールにて配信 ・ふおとdeひかりによる光市の風景やイベントなどの様子を写真により発信	・市の記者発表資料をPDF化し、ホームページに掲載 ・SNS(FACEBOOKやtwitterなど)の活用について調査・研究	・多様な広報媒体による新たな情報発信の検討	・多様な広報媒体による新たな情報発信の検討	・多様な広報媒体による新たな情報発信の検討
	予算	0千円	0千円	0千円	0千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等	実施中				
		○ホームページ、メールマガジンの発行など、電子媒体を活用したデジタル広報の充実を図った。	○ホームページ上に「光市記者発表」のページを作成。 ○25年度中285件の記者発表資料及びび行事予定表を掲載			
担当部局	進捗	計画どおり実施 100 %	計画どおり実施 100 %	%	%	%
政策企画部	決算	0千円	0千円	千円	千円	千円

10 次期総合計画等の策定

主要施策		目標 市民との協働により、計画的市政運営の柱となる「(仮称)光市総合計画」等を策定する				26年度末達成状況
(仮称)光市総合計画等の策定	年度	H24	H25	H26	H27	H28
施策の概要	工程計画					
新たな総合計画を策定するとともに、国の「地方創生」に呼応した人口ビジョンや総合戦略を策定する。					・新たな「まちづくり市民協議会」を設置 ・(仮称)光市総合計画の策定に着手 ・地方創生に呼応した人口ビジョンと総合戦略を策定 (※繰越額8,576千円)	・(仮称)光市総合計画を策定
	予算				8,813千円	千円
市民との協働の実践状況	進捗・実績・成果等					
担当部局	進捗			%	%	%
政策企画部	決算			千円	千円	千円



光市政策工程表  
(計画編)

平成 24 年度～平成 28 年度  
平成 27 年 3 月

政策企画部企画調整課企画係  
連絡先:0833-72-1400(内線 232)  
担当:松村、温品